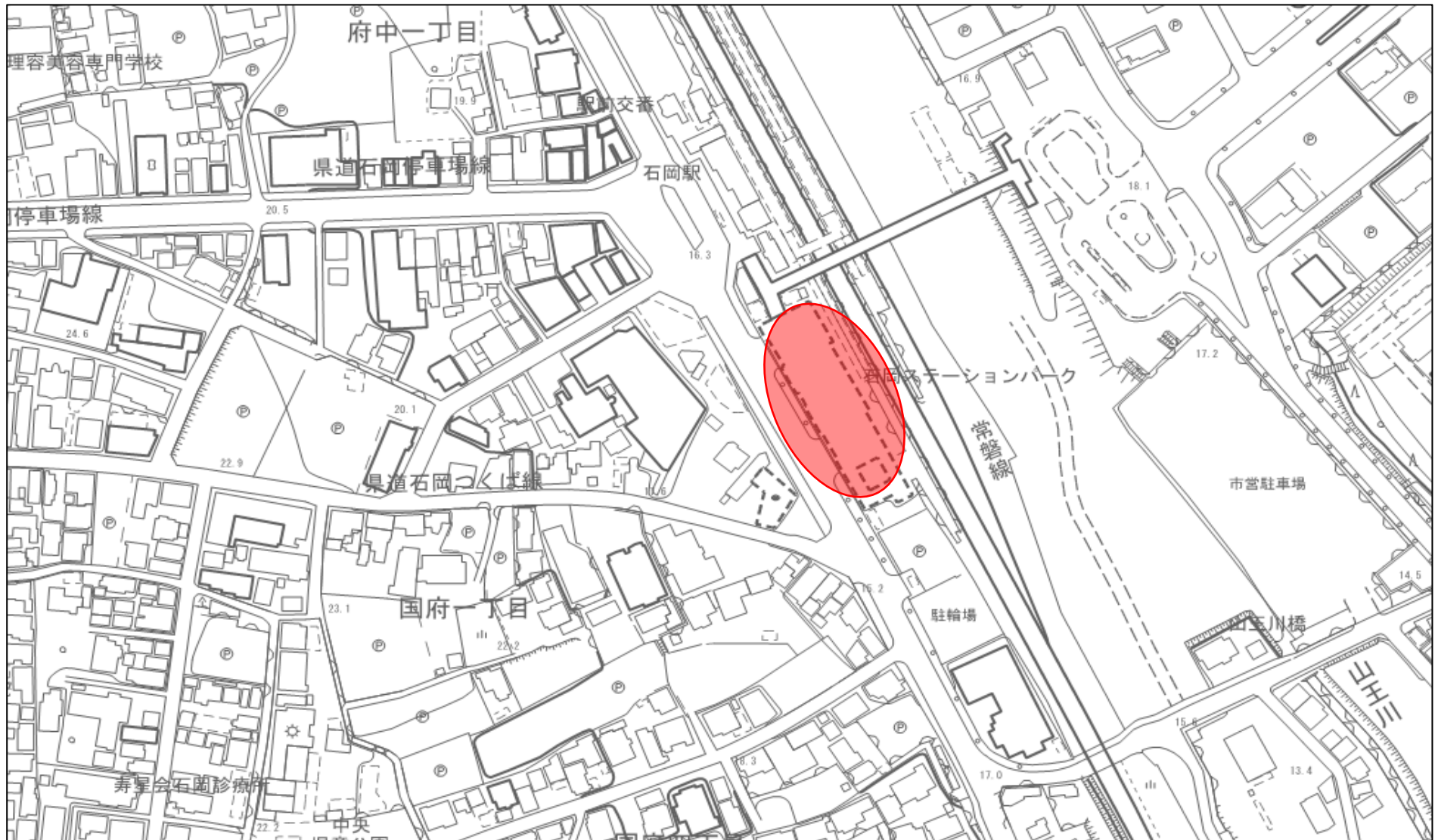


位置図



特記仕様書

第1章 総則

本工事の施工にあたっては、「契約約款」「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」「茨城県土木工事施工管理基準」「茨城県土木工事出来高及び品質の規格値」「写真管理基準（案）」並びに本仕様書に基づき施工するものとする。

第2章 工事数量

当該工事における工事数量は、別紙「工事数量総括（内訳）表」のとおりとする。

第3章 現場条件

1. 工期及び作業時間帯

(1) 工期は、雨天や休日等を見込み、契約日の翌日から平成30年3月16日までとする。
なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇のほか、作業期間中の全土曜日を含んでいる。

(2) 本工事の作業時間帯は、下記に示すとおりとする。なお、関係機関との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

作業開始 午前9時00分

作業終了 午後5時00分

2. 安全管理

(1) 茨城県公安委員会告示第3号（平成19年2月22日付け）で指定された路上で交通規制を行う場合は有資格者（交通誘導員A）を適宜配置すること。また、その他の路線についても警備員（交通誘導員B）を適宜配置し一般交通等に支障を及ぼさないように十分に注意し施工するものとする。

また、請負人は工事の着工前に警備員の資格証明の写しを監督員に提出するものとする。

(2) 工事中の安全施設は、地域住民の安全を守り、トラブルを防ぐために十分な施設を設置するとともに、その管理徹底を図り地域住民の安全な通行を図り事故防止に努めなければならない。また、休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施するものとする。

3. 使用機械

本工事の施工にあたっては、設計書に記載されている機械を使用するものとし記載されていない機械については使用しないこと。ただし、現場条件等により使用が困難な場合は監督員と協議するものとする。

また、設計書に明記してある排出ガス対策型の機械を使用する場合は、使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

なお、調達が困難な場合は、その旨の理由書を監督員に提出し承認を受けること。

4. 地下埋設構造物

(1) 工事箇所が存在する地下埋設物については、事前調査を行い位置・構造・種別において熟知し、場合によっては試験掘りを行い作業員に至るまで埋設物の全容・取扱い・処置方法について周知徹底を図り事故防止に努めなければならない。

(2) 地下埋設構造物が存在することが判明したとき、又は発見したときは、監督員に報告しその指示を受けなければならない。また地下埋設構造物管理者と綿密な連絡をとり十分に協調を保つとともに、工事前及び必要に応じ工事の各段階において施工方法、防護方法等について協議し施工しなければならない。

(3) 埋設物に近接して実施する作業においては、埋設物に衝撃を与える作業機械を使用しない等、埋設物を損傷しないよう留意しなければならない。

5. 廃棄物の処理及び再資源化

(1) 本工事の施工に伴って発生する廃棄物の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて処理するものとし、指定処分については監督員の指示に基づくものとする。

- (2) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、分別解体等及び再資源化の実施について適正な措置を講ずることとする。
 - (3) 受注者は、分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、様式1（平成14年5月29日付け事務連絡「公共建設工事における建設リサイクル法に関する事務手続きの当面の運用について（通知）」の様式1）により監督員に報告すること。
 - I. 再資源化が完了した日
 - II. 再資源化等をした施設の名称及び所在地
 - III. 再資源化等に要した費用
6. 付近の建物等への影響
受注者は工事着手前に近接建物及び構造物の写真撮影を行い工事による影響か否か判断できるようにし、工事による影響があると予想される時及び影響が出た時は、受注者の負担において必要書類を作成し監督員に提出しなければならない。またその処理、対策については監督員と協議しなければならない。
7. 過積載の防止
本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。
 - (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
 - (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
 - (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
 - (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと、並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。
 - (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
 - (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、又は不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
 - (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
 - (8) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者、又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
8. 不正軽油の使用防止
本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。
 - (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
 - (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
 - (3) 不正軽油を購入しないこと。
 - (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
 - (5) 下請契約の相手方又は燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者又は不正軽油を販売する者を排除すること。
 - (6) 現場で県税事務所職員が行う使用燃料の抜き取り調査に協力するとともに、調査の際は現場代理人が立ち会うこと。
 - (7) 当該工事に関して、法令（地方税法等）に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。
9. 工事カルテ登録の対象工事
工事カルテの登録対象工事である場合は、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第1編 第1章 1-1-5 工事カルテの作成、登録」に則り、工事カルテの工事実績情報サービス（CORINS）への登録及び工事カルテ受領書写しの監督員への提出等を行わなければならない。

第4章 工事用地等

1. 工事用地等の使用及び返還

- (1) 工事を行うために必要な用地等については、施工に先立ち、用地境界、使用条件等の確認を行わなければならない。また、使用に際し必要な関係機関への申請・協議等は施工者の責任において遺漏無く行うものとする。
- (2) 工事期間中の資材置き場及び残土の仮置場等は、十分な安全施設を設置するとともに、その管理徹底を図り事故防止に努めなければならない。休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施し安全の確保に努めること。
- (3) 工事用地等の返還に当たっては、使用条件に基づき必要な処置を講じた後、発注者に通知し、所有者の立会いを行ってから返還しなければならない。

第5章 工事用電力

1. 工事期間中に使用する電力設備及び電力料金は受注者の負担とする。

第6章 工事材料

1. 材料

- (1) 工事に使用する材料については、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」に定める条件を満たすものとし、使用前に材料使用届を監督員に提出し承諾を得なければならない。

2. リサイクル材の率先利用

使用する資材は、リサイクル建設資材の率先利用を図るため「茨城県リサイクル建設資材率先利用指針」を遵守し、認定資材の利用に努める。

なお、本工事では次の認定資材を特段の理由がない限り使用するものとする。

受注者は、設計で新材が指定されている場合においても、Aグループに区分された認定資材に代替できる場合は、積極的に努め、代替える旨について、施工計画書提出時に文書で提出し監督員の承諾を得なければならない。また、受注者は、設計で認定資材が指定されている場合で、その調達が困難な場合は、他の認定資材または新材に変更するものとし、その旨を文書で監督員に提出し承諾を得なければならない。

(1) 認定資材使用一覧

施工箇所	品目	規格	再生原料等の指定
表層工	再生加熱アスファルト混合物	再生粗粒・密粒度AⅡJ (20)	指定しない
基礎	再生砕石	RB-40	指定しない
埋戻・下層路盤	再生砕石	RC-40	指定しない

第7章 施工計画

1. 工事計画

現場代理人は、工事請負契約後、施工計画書を提出し監督員と協議した後、工事に着手すること。

2. 検測

本工事の基準点及び水準点（B、M）は監督員の指示するものを検測して使用し、工事着手前に、平面図上の距離・現地盤高の確認を行うこと。また、工事施工上の納まりや、取り合いの関係で、材料・寸法・取付け位置・取付け工法等について止むを得ず行う軽微な変更及び測量誤差に起因する軽微な変更は、監督員と協議する。

3. 指定仮設

- (1) 本工事に関する仮設は設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討のうえ、設計図

書により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

(2) 受注者においても仮設工に対する施工技術検討を行い、その内容を施工計画書に記載し、提出するものとする。

(3) 仮設工の施工については、受注者の責任において実施するものとする。

4. 任意仮設

(1) 本工事に関する仮設にあたっては、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討を行い、受注者の責任において決定し施工するものとする。

(2) 上記の決定にあたっては、条件等に変更が生じた場合は、監督員と協議の上、決定・変更するものとする。

第8章 施工管理

1. 施工管理

「茨城県土木工事施工管理基準」に基づいて施工管理を行い、工事完了後速やかに施工管理報告書を提出すること。

2. 工程管理

施工計画書に基づき、適宜監督員と協議を行いながら適正な工程管理を行うものとする。

3. 安全管理

(1) 工事中の安全管理については十分配慮するものとし、現場条件を考慮したもの（安全標識・安全施設・誘導員・見張人・安全用品等）を具備するものとする。

(2) 本工事で設置した安全管理に必要な仮設物については、定期的に見回りを実施するとともに、破損箇所を発見した場合またその恐れがある場合は、速やかに補修を行い安全の確保に努めること。

(3) 工事完了前に施工範囲を一時的に開放する場合には、通行人及び車両等の進入に対し通行に支障がないように交通の確保に必要な対策（段差等の解消）を施し事故等の防止に努めること。

また、安全管理が不十分で起因する事故等については施工者の責任において真摯に対応するとともに、速やかに監督員に報告すること。

4. 工事記録写真

(1) 「写真管理基準（案）」及び設計書に基づいて、各工種を測点毎に適切に撮影し、写真集に収めて、工事工程段階及び工事完了後提出する。

(2) その他必要と認められたもの、監督員に指示されたものは撮影を行うこと。

第9章 その他

1. 現場管理

(1) 工事完了後、工事のため混入又は飛散した石れき、木片・樹根・番線・ビニール紐・水糸等の工事残材は速やかに除去しなければならない。

(2) 運搬路に使用した既設道路の舗装等に破損又は汚れが生じた場合は、すみやかに監督員に協議し補修及び清掃をしなければならない。

(3) 積極的に地元対策を実施し第三者からの苦情等が無いように努めなければならない。

第10章 疑義

本工事において、不明な点又は疑義が生じた場合には、監督員と協議の上、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
基盤整備			1	式		
敷地造成工			1	式		
掘削工			1	式		掘削 1,400.000 m3
埋戻工			1	式		埋戻 606.000 m3
残土処理工			1	式		土砂等運搬 1,370.000 m3 残土等処分 1,370.000 m3
地盤補強工			1	式		地盤補強 300.000 m3
施設整備			1	式		
雨水排水設備工			1	式		
管渠工			1	式		暗渠排水管 81.000 m
集水桝・マンホール工			1	式		ﾌﾟﾚｷﾞｬｯｽﾄ集水桝 9.000 箇所
側溝工			1	式		側溝高さ調整 12.000 m
汚水排水設備工			1	式		
管渠工			1	式		公園管渠 114.000 m
汚水桝・マンホール工			1	式		塩化ビニル製桝 22.000 箇所 集水桝・マンホール基礎 1.000 箇所
削孔工			1	式		削孔 11.000 箇所
電気設備工			1	式		
電線管路工			1	式		電線管 76.000 m
園路広場整備工			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
アスファルト系舗装工			1	式		公園アスファルト舗装（車道部） 724.000 m2
						公園アスファルト舗装（歩道部） 135.000 m2
						公園アスファルトカラー舗装 438.000 m2
コンクリート系舗装工			1	式		平板舗装 259.000 m2
石材系舗装工			1	式		平石張舗装 99.000 m2
園路縁石工			1	式		コンクリート縁石 293.000 m
区画線工			1	式		溶融式区画線 112.000 m
植樹ブロック工			1	式		植樹ブロック 29.000 m
構造物撤去工			1	式		
構造物取壊し工			1	式		コンクリート構造物取壊し 38.000 m3
						舗装版切断 37.000 m
						舗装版破碎 753.000 m2
ブロック舗装撤去工			1	式		コンクリート平板ブロック撤去 1,060.000 m2
運搬処理工			1	式		殻運搬 174.000 m3
						殻処分 174.000 m3
公園施設等撤去・移設工			1	式		
移設工			1	式		高木移植 1.000 本
仮設工			1	式		
交通管理工			1	式		交通誘導警備員 80.000 人日
サービス施設整備工			1	式		
サイン施設工			1	式		サイン 3.000 基
直接工事費計			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
共通仮設費（率計上）				式		
			1			
共通仮設費計				式		
			1			
純工事費				式		
			1			
現場管理費				式		
			1			
工事原価				式		
			1			
一般管理費等				式		
			1			
契約保証費用				式		
			1			
工事価格				式		
			1			
消費税相当額				式		
			1			
請負工事費				式		
			1			

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
基盤整備									
敷地造成工									
掘削工									
掘削					1,400.000	m3			
掘削 土質(土砂), 施工方法(オフカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(有り), 施工数量(50,000m3未満)					1,400.000	m3			施工P 第0001号代価表
埋戻工									
埋戻					606.000	m3			
埋戻し(発生土) 施工方法(最大埋戻幅1m以上4m未満)					6.000	m3			施工P 第0002号代価表
埋戻し(発生土) 施工方法(最大埋戻幅1m未満)					50.000	m3			施工P 第0003号代価表
埋戻し(RC-40)					550.000	m3			第0004号代価表
残土処理工									
土砂等運搬					1,370.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(ハック山積0.8m3(平積0.6m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無)(5.5km以下)					1,370.000	m3			施工P 第0005号代価表
残土等処分					1,370.000	m3			
ストックヤード利用料金 発生土搬入					1,370.000	m3			

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
地盤補強工									
地盤補強					300.000	m3			
D. BOX製作					1.000	式			第0006号代価表
D. BOX敷設					1.000	式			第0007号代価表
施設整備									
雨水排水設備工									
管渠工									
暗渠排水管					81.000	m			
暗渠排水管 作業区分(据付), 管種別(直管), 呼び径(50~150mm), 費用の内訳(全ての費用)					51.000	m			施工P 第0008号代価表
暗渠排水管 作業区分(据付・撤去), 管種別(直管), 呼び径(50~150mm), 費用の内訳(機械費, 労務費のみ)					30.000	m			施工P 第0009号代価表
集水桝・マンホール工									
プレキャスト集水桝					9.000	箇所			
プレキャスト集水桝 (A-1) 作業区分(据付・撤去), 製品質量(kg/基) (80kgを超え400kg以下), 基礎碎石の有無(有り), 費用の内訳(機械費, 労務費のみ)					1.000	基			施工P 第0010号代価表
プレキャスト集水桝 (A-2) 作業区分(据付・撤去), 製品質量(kg/基) (80kgを超え400kg以下), 基礎碎石の有無(有り), 費用の内訳(機械費, 労務費のみ)					1.000	基			施工P 第0010号代価表

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				プレキャスト集水桝 (B-1) 作業区分(据付・撤去), 製品質量 (kg/基) (80kgを超え400kg以下), 基礎碎石の有無(有り), 費用の内訳(機械費, 労務費のみ)	3.000	基			施工P 第0010号代価表
				プレキャスト集水桝 (B-2) 作業区分(据付・撤去), 製品質量 (kg/基) (80kgを超え400kg以下), 基礎碎石の有無(有り), 費用の内訳(機械費, 労務費のみ)	1.000	基			施工P 第0010号代価表
				プレキャスト集水桝 (B-3) 作業区分(据付・撤去), 製品質量 (kg/基) (80kgを超え400kg以下), 基礎碎石の有無(有り), 費用の内訳(機械費, 労務費のみ)	1.000	基			施工P 第0010号代価表
				プレキャスト集水桝 (B-4) 作業区分(据付・撤去), 製品質量 (kg/基) (80kgを超え400kg以下), 基礎碎石の有無(有り), 費用の内訳(機械費, 労務費のみ)	2.000	基			施工P 第0010号代価表
				側溝工					
				側溝高さ調整	12.000	m			
				コンクリート 構造物種別(無筋・鉄筋構造物), 施工条件(打設量10m3/日未満かつ高2m以下), コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 養生工の種類(一般養生), 現場内小運搬の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)	0.500	m3			施工P 第0011号代価表
				汚水排水設備工					
				管渠工					
				公園管渠	114.000	m			
				硬質塩化ビニール管布設 管の種類(ゴム輪受口管), 管径(呼び径)(100mm), 施工場所(市街地)	92.000	m			第0012号代価表
				水道用硬質塩化ビニール管布設 施工場所(屋外), 管の内径(65mm), 継手の種類(硬質塩化ビニール管)	22.000	m			第0013号代価表
				汚水桝・マンホール工					

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
塩化ビニル製柵	22.000	箇所			
塩化ビニル製ます設置工(材工共) ます(径200)	17.000	箇所			
小型マンホール工(塩化ビニル製)径300 深さ2m以下 本管100mm	5.000	箇所			
小型マンホール工(塩化ビニル製) 加算額 鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ)	5.000	箇所			
集水柵・マンホール基礎	1.000	箇所			
1号マンホール材料	1.000	式			第0014号代価表
組立マンホール設置工 1号(900mm) 3m以下	1.000	箇所			
削孔工					
削孔	11.000	箇所			
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径(90mm以上110mm未満)	4.000	孔			施工P 第0015号代価表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径(110mm以上128mm未満)	7.000	孔			施工P 第0016号代価表
電気設備工					
電線管路工					
電線管	76.000	m			
電線管敷設	76.000	m			第0017号代価表
園路広場整備工					
アスファルト系舗装工					

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
公園	アスファルト舗装	(車道部)			724.000	m2			
	下層路盤	(車道・路肩部)		平均厚さ(525mmを超え575mm以下), 材料(再生クラッシュ RC-40), 費用の内訳(全ての費用)	748.000	m2			施工P 第0018号代価表
	上層路盤	(車道・路肩部)		材料(粒度調整砕石 M-30), 平均厚さ(125mmを超え150mm以下), 費用の内訳(全ての費用)	724.000	m2			施工P 第0019号代価表
	基層	(車道・路肩部)		平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm), 材料(再生粗粒度アスファルト混合物(20)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)	724.000	m2			施工P 第0020号代価表
	表層	(車道・路肩部)		平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm), 材料(再生密粒度アスファルト混合物(20)), 瀝青材料種類(タックコート PK-4), 費用の内訳(全ての費用)	724.000	m2			施工P 第0021号代価表
公園	アスファルト舗装	(歩道部)			135.000	m2			
	下層路盤	(歩道部)		平均厚さ(75mmを超え125mm以下), 材料(再生クラッシュ RC-40), 費用の内訳(全ての費用)	199.000	m2			施工P 第0022号代価表
	表層	(歩道部)		平均幅員(1.4m以上), 1層当平均仕上厚 70mm以下(30 mm), 材料(再生細粒度アスファルト混合物(13)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)	135.000	m2			施工P 第0023号代価表
公園	アスファルトカラー舗装				438.000	m2			
	カラー舗装			t=5cm	204.000	m2			
	下層路盤	(車道・路肩部)		平均厚さ(175mmを超え200mm以下), 材料(再生クラッシュ RC-40), 費用の内訳(全ての費用)	273.000	m2			施工P 第0024号代価表
	カラー舗装			t=3cm	165.000	m2			

本 工 事 費 内 訳 書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				下層路盤(歩道部) 平均厚さ(75mmを超え125mm以下),材料(再生クラッシュ RC-40),費用の内訳(全ての費用)	165.000	m2			施工P 第0022号代価表
				基層(薄層舗装部) 平均幅さ(1.4m未満(仕上厚50mm以下)),1層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm),材料(再生密粒度アスファルト混合物 (20)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)	69.000	m2			施工P 第0025号代価表
				樹脂系すべり止め舗装工 施工区分(車道(ETCレーン含む)),規格・仕様(RPN-301),施工規模(100m2未満),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),既設アスファルト舗装面の施工(有),コンクリート舗装面の施工(無)	69.000	m2			
				コンクリート系舗装工					
				平板舗装	259.000	m2			
				特殊ブロック舗装 作業区分(設置),ブロック規格(30cm×30cm)	221.000	m2			施工P 第0026号代価表
				特殊ブロック舗装(視覚障害者ブロック) 作業区分(設置),ブロック規格(30cm×30cm)	38.000	m2			施工P 第0027号代価表
				下層路盤(歩道部) 平均厚さ(75mmを超え125mm以下),材料(再生クラッシュ RC-40),費用の内訳(全ての費用)	259.000	m2			施工P 第0022号代価表
				石材系舗装工					
				平石張舗装	99.000	m2			
				平石張(再利用) 作業区分(舗装・床張り),平石の形状区分(乱形石)	94.000	m2			施工P 第0028号代価表
				特殊ブロック舗装(視覚障害者ブロック) 作業区分(設置),ブロック規格(30cm×30cm)	5.000	m2			施工P 第0027号代価表

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				下層路盤(歩道部) 平均厚さ(75mmを超え125mm以下),材料(再生クラッシャー RC-40),費用の内訳(全ての費用)	98.000	m2			施工P 第0022号代価表
				園路縁石工					
				コンクリート縁石	293.000	m			
				歩車道境界ブロック 作業区分(設置),ブロック規格(各種(600mm以下、50kg未満)),基礎碎石の有無(有り),均し基礎コンクリート規格(18-8-25(普通)),養生工の有無(有り)	75.000	m			施工P 第0029号代価表
				現場打縁石	19.000	m			第0030号代価表
				地先境界ブロック 作業区分(設置),ブロック規格(A種(120×120×600)),基礎碎石の有無(有り),均し基礎コンクリート規格(18-8-25(普通)),養生工の有無(有り)	190.000	m			施工P 第0031号代価表
				地先境界ブロック 作業区分(設置),ブロック規格(A種(120×120×600)),基礎碎石の有無(有り),均し基礎コンクリート規格(18-8-25(普通)),養生工の有無(有り)	9.000	m			施工P 第0031号代価表
				区画線工					
				溶融式区画線	112.000	m			
				区画線設置(白・実線・W=15cm) 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 15cm),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	34.000	m			第0032号代価表
				区画線設置(白・実線・W=45cm) 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 45cm),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無(厚1.5mm)),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	26.000	m			第0033号代価表

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置（文字）【バス、バス専用】 施工方法区分(溶融式手動), 規格・仕様区分(矢印・記号・文字 15cm換算), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の補正(無), 塗布厚1.0mmの場合の補正(無 (厚1.5mm)), 排水性舗装に施工する場合の補正(無), 未供用区間の場合の補正(無)	52.000	m			第0034号代価表
進入禁止マーク Φ2000	1.000	箇所			
植樹ブロック工					
植樹ブロック	29.000	m			
植栽土留 (H=1000)	29.000	m			第0035号代価表
照明器具撤去	10.000	台			第0043号代価表
照明器具取付 (再設置)	10.000	台			第0044号代価表
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し	38.000	m3			
構造物とりこわし 構造物区分(無筋構造物), 工法区分(機械施工), 施工規模による加算(10m3以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 低騒音・低振動対策(必要)	3.000	m3			第0045号代価表
構造物とりこわし 構造物区分(鉄筋構造物), 工法区分(機械施工), 施工規模による加算(10m3以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 低騒音・低振動対策(必要)	35.000	m3			第0046号代価表
舗装版切断	37.000	m			

本 工 事 費 内 訳 書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
	舗装版切断				37.000	m			施工P 第0047号代価表
	舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)								
	舗装版破碎				753.000	m2			
	舗装版破碎				753.000	m2			施工P 第0048号代価表
	舗装版種別(アスファルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(必要),舗装版厚(15cm以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)								
	ブロック舗装撤去工								
	コンクリート平板ブロック撤去				1,060.000	m2			
	平石張舗装(撤去)				133.000	m2			
	乱形石								
	特殊ブロック舗装				905.000	m2			施工P 第0049号代価表
	作業区分(撤去)								
	特殊ブロック舗装				22.000	m2			施工P 第0049号代価表
	作業区分(撤去)								
	運搬処理工								
	殻運搬				174.000	m3			
	殻運搬				3.000	m3			施工P 第0050号代価表
	殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし),積込工法区分(機械積込),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(22.5km以下),費用の内訳(全ての費用)								
	殻運搬				90.000	m3			施工P 第0050号代価表
	殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし),積込工法区分(機械積込),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(22.5km以下),費用の内訳(全ての費用)								
	殻運搬				75.000	m3			施工P 第0051号代価表
	殻発生作業(舗装版破碎),積込工法区分(機械(騒音対策不要,厚15cm以下)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(6.5km以下),費用の内訳(全ての費用)								

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					5.000	m3			施工P 第0052号代価表
				殻運搬 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこ わし),積込工法区分(機械積込),DID区間の 有無(有り),運搬距離(km)(DID区間有) (31.5km以下),費用の内訳(全ての費用)					
					1.000	m3			施工P 第0053号代価表
				木材等運搬 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(ハッ ク山積0.45m3(平積0.35m3)),土質(土砂 (岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無 (無し),運搬距離(km)(DID区間無)(10. 0km以下)					
				殻処分	174.000	m3			
				コンクリート廃材処理費(中間処 理施設) コンクリート塊(無筋)30cm以下	212.000	t			
				コンクリート廃材処理費(中間処 理施設) コンクリート塊(有筋)30cm以下	8.000	t			
				アスファルト廃材処理費(中間処 理施設) 掘削材40cm以下	177.000	t			
				石材処分	13.000	t			
				木材処分	1.000	t			
				公園施設等撤去・移設工					
				移設工					
				高木移植	1.000	本			
				高木移植 ケヤキ	1.000	本			
				仮設工					
				交通管理工					

本工事費内訳書

第 29-01-124-P-001 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
交通誘導警備員	80.000	人日			
交通誘導警備員B	80.000	人			
サービス施設整備工					
サイン施設工					
サイン	3.000	基			
バス乗り場サイン	1.000	式			第0054号代価表
直接工事費計					
共通仮設費（率計上）					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					
工事価格					
消費税相当額					
請負工事費					

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機46.70%, 労38.54%, 材14.76%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m ³	46.700	%			K1
運転手 (特殊)	38.540	%			R1
軽油 1.2号	14.760	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	1	オープンカット
J04 押土の有無	2	無し
J05 障害の有無	2	有り
J06 施工数量	3	50,000m ³ 未満

第 0002 号 代価表 埋戻し

施工P(機13.52%, 労82.51%, 材3.97%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.8m ³	11.590	%			K1
振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t	1.820	%			K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.110	%			K3
普通作業員	51.340	%			R1
特殊作業員	22.570	%			R2
運転手(特殊)	8.600	%			R3
軽油 1.2号	3.880	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.090	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

J01 条件名称
施工方法

入力値
3

入力名称
最大埋戻幅1m以上4m未満

第 0003 号 代価表 埋戻し

施工P(機7.00%, 労90.46%, 材2.54%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m ³	6.230	%			K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.770	%			K2
普通作業員	54.980	%			R1
特殊作業員	27.000	%			R2
運転手 (特殊)	8.480	%			R3
軽油 1.2号	1.940	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.600	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

J01 条件名称
施工方法

入力値
4

入力名称
最大埋戻幅1m未満

第 0005 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	1	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J05 運搬距離 (km) (DID区間無)	8	5.5km以下

第 0008 号 代価表 暗渠排水管

施工P(機0.00%, 労46.02%, 材53.98%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	33.180	%			R1
世話役	12.840	%			R2
塩ビ管VU150	53.980	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 管種別	1	直管
J 0 3 呼び径	1	50~150mm
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0009 号 代価表 暗渠排水管

施工P(機0.00%, 労56.13%, 材43.87%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	40.470	%			R1
世話役	15.660	%			R2
暗渠排水管	43.870	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	3	据付・撤去
J 0 2 管種別	1	直管
J 0 3 呼び径	1	50~150mm
J 0 5 費用の内訳	2	機械費, 労務費のみ

第 0010 号 代価表 フレキャスト集水桝

施工P(機26.64%, 労65.66%, 材7.70%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ）〔標準・クレーン機能付き〕 排ガス型（第1次） 山積0.45m ³ 2.9t吊	23.370	%			K1
運転手（特殊）	29.500	%			R1
世話役	14.610	%			R2
特殊作業員	7.210	%			R3
普通作業員	6.280	%			R4
軽油 1.2号	6.760	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	3	据付・撤去
J 0 2 製品質量 (kg/基)	2	80kgを超え400kg以下
J 0 3 基礎碎石の有無	1	有り
J 0 4 費用の内訳	2	機械費, 労務費のみ

第 0011 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労40.31%, 材59.69%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	24.160	%			R1
特殊作業員	7.670	%			R2
世話役	5.610	%			R3
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	59.690	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	1	有り
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0012 号 代価表 硬質塩化ビニル管布設

第 29-01-124-P-001号

100.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
滑材	0.300	kg			
硬質塩化ビニル管 (薄肉管) VU-100	101.000	m			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	管の種類	2	ゴム輪受口管
J 0 2	管径 (呼び径)	1	100mm
J 0 3	施工場所	2	市街地

第 0013 号 代価表 水道用硬質塩化ビニール管布設

第 29-01-124-P-001号

100.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
配管工		人			
硬質塩化ビニール管HIVP65	131.250	m			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 施工場所	1	屋外
J 0 2 管の内径	7	65mm
J 0 3 継手の種類	2	硬質塩化ビニール管

第 0015 号 代価表 コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

施工P(機3.56%, 労67.28%, 材29.16%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 孔 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリート穿孔機 [電動式コアボーリングマシン] 簡易仕様型 最大穿孔径 25 c m	1.990	%			K1
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3 k V A	1.280	%			K2
特殊作業員	43.660	%			R1
普通作業員	10.860	%			R2
世話役	7.210	%			R3
ダイヤモンドビット 110mm スタンダード	26.700	%			Z1
ガソリン レギュラー	2.260	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 削孔径	4	90mm以上110mm未満

第 0016 号 代価表 コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

施工P(機3.31%, 労62.33%, 材34.36%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 孔 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリート穿孔機 [電動式コアボーリングマシン] 簡易仕様型 最大穿孔径 25 c m	1.850	%			K1
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3 k V A	1.190	%			K2
特殊作業員	40.450	%			R1
普通作業員	10.060	%			R2
世話役	6.680	%			R3
ダイヤモンドビット 128.5mm スタンダード	32.090	%			Z1
ガソリン レギュラー	2.090	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 削孔径	5	110mm以上128mm未満

第 0017 号 代価表 電線管敷設

第 29-01-124-P-001号

100.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
PF管 Φ22	100.000	m			
電工		人			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0018 号 代価表 下層路盤(車道・路肩部)

施工P(機4.95%, 労10.14%, 材84.91%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅3.1m	1.810	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	1.410	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	1.320	%			K3
運転手 (特殊)	5.200	%			R1
普通作業員	4.110	%			R2
再生クラッシャーラン RC-40	84.030	%			Z1
軽油 1.2号	0.810	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	12	525mmを超え575mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0019 号 代価表 上層路盤(車道・路肩部)

施工P(機12.25%, 労25.08%, 材62.67%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 2 4 - P - 0 0 1 号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1 m	4.480	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12 t 締固め幅 2.1 m	3.500	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20 t	3.260	%			K3
運転手 (特殊)	12.860	%			R1
普通作業員	10.150	%			R2
粒度調整砕石 M-30	60.480	%			Z1
軽油 1.2号	2.010	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 材料	10	粒度調整砕石 M-30
J 0 2 平均厚さ	9	125mmを超え150mm以下
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0020 号 代価表 基層(車道・路肩部)

施工P(機3.77%, 労9.35%, 材86.88%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	2.030	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.570	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.570	%			K3
普通作業員	3.390	%			R1
特殊作業員	1.930	%			R2
運転手 (特殊)	1.890	%			R3
世話役	0.650	%			R4
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物 (20)	78.970	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.530	%			Z2
軽油 1.2号	0.320	%			Z3
			(標準単価 積算単価))
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物 (20)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0021 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機3.57%, 労8.88%, 材87.55%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.920	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.540	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.540	%			K3
普通作業員	3.220	%			R1
特殊作業員	1.840	%			R2
運転手 (特殊)	1.790	%			R3
世話役	0.610	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	84.760	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.440	%			Z2
軽油 1.2号	0.300	%			Z3
			(標準単価 積算単価))
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	10	再生密粒度アスファルト混合物 (20)			
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0022 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機6.48%, 労69.19%, 材24.33%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	3.360	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.940	%			K2
普通作業員	29.110	%			R1
運転手(特殊)	24.410	%			R2
特殊作業員	13.660	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	22.740	%			Z1
軽油 1.2号	1.550	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	2	75mmを超え125mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャー RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0023 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機2.65%, 労18.87%, 材78.48%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	1.990	%			K1
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	0.380	%			K2
普通作業員	7.120	%			R1
特殊作業員	4.900	%			R2
運転手 (特殊)	3.190	%			R3
世話役	1.640	%			R4
再生アスファルト混合物 再生細粒度AS混合物 (13)	70.490	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.750	%			Z2
軽油 1.2号	0.220	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	3	1.4m以上
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	30	30 mm
J05 材料	18	再生細粒度アスファルト混合物 (13)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0024 号 代価表 下層路盤(車道・路肩部)

施工P(機4.86%, 労9.96%, 材85.18%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅3.1m	1.780	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	1.390	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	1.290	%			K3
運転手 (特殊)	5.110	%			R1
普通作業員	4.030	%			R2
再生クラッシャーラン RC-40	84.310	%			Z1
軽油 1.2号	0.800	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	3	175mmを超え200mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0025 号 代価表 基層(歩道部)

施工P(機0.47%, 労41.70%, 材57.83%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 2 4 - P - 0 0 1 号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t	0.320	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0.080	%			K2
特殊作業員	16.490	%			R1
普通作業員	14.380	%			R2
世話役	4.170	%			R3
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(20)	52.540	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.200	%			Z2
ガソリン レギュラー	0.050	%			Z3
軽油 1.2号	0.030	%			Z4
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm
J05 材料	10	再生密粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0026 号 代価表 特殊ブロック舗装

施工P(機0.00%, 労31.06%, 材68.94%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	9.360	%			R1
ブロック工	8.240	%			R2
世話役	4.560	%			R3
特殊作業員	1.730	%			R4
平板ブロック 30*30*6	68.940	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	作業区分	1	設置
J 0 2	ブロック規格	1	30cm×30cm

第 0027 号 代価表 特殊ブロック舗装

施工P(機0.00%, 労31.06%, 材68.94%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 2 4 - P - 0 0 1 号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	9.360	%			R1
ブロック工	8.240	%			R2
世話役	4.560	%			R3
特殊作業員	1.730	%			R4
視覚障害者用ブロック (誘導) 30*30*6	68.940	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	作業区分	1	設置
J 0 2	ブロック規格	1	30cm×30cm

第 0028 号 代価表 平石張

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
石工	44.940	%			R1
普通作業員	31.460	%			R2
世話役	12.100	%			R3
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	舗装・床張り
J 0 2 平石の形状区分	1	乱形石

第 0029 号 代価表 歩車道境界ブロック

施工P(機0.32%, 労63.31%, 材36.37%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	0.320	%			K1
普通作業員	19.970	%			R1
ブロック工	12.590	%			R2
型枠工	12.370	%			R3
世話役	9.150	%			R4
歩車道境界ブロックA型 低 170*100*600	25.860	%			Z1
生コンクリート 18-8-25 (20)	9.300	%			Z2
再生クラッシャーラン RB-40	1.060	%			Z3
軽油 1.2号	0.150	%			Z4
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	設置
J02 ブロック規格	4	各種 (600mm以下、50kg未満)
J03 基礎碎石の有無	2	有り
J04 均し基礎コンクリート規格	1	18-8-25 (普通)
J05 養生工の有無	2	有り

第 0031 号 代価表 地先境界ブロック

施工P(機0.33%, 労73.80%, 材25.87%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	0.330	%			K1
普通作業員	22.950	%			R1
ブロック工	15.030	%			R2
型枠工	14.770	%			R3
世話役	10.630	%			R4
地先境界ブロック 120×120×600 (A)	15.430	%			Z1
生コンクリート 18-8-25 (20)	9.200	%			Z2
再生クラッシャーラン RB-40	1.090	%			Z3
軽油 1.2号	0.150	%			Z4
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	1	設置
J02 ブロック規格	1	A種 (120×120×600)
J03 基礎碎石の有無	2	有り
J04 均し基礎コンクリート規格	1	18-8-25 (普通)
J05 養生工の有無	2	有り

第 0032 号 代価表 区画線設置

第 29-01-124-P-001号

1.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置 (熔融式) 実線・ゼブラ 15cm	1.000	m			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 施工方法区分		1		熔融式手動	
J 0 2 規格・仕様区分		1		実線・ゼブラ 15cm	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J 0 4 夜間作業の補正		1		無	
J 0 5 塗布厚1.0mmの場合の補正		1		無 (厚1.5mm)	
J 0 6 排水性舗装に施工する場合の補正		1		無	
J 0 7 未供用区間の場合の補正		1		無	

第 0033 号 代価表 区画線設置

第 29-01-124-P-001号

1.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置 (熔融式) 実線・ゼブラ 45cm	1.000	m			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 施工方法区分		1		熔融式手動	
J 0 2 規格・仕様区分		4		実線・ゼブラ 45cm	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J 0 4 夜間作業の補正		1		無	
J 0 5 塗布厚1.0mmの場合の補正		1		無 (厚1.5mm)	
J 0 6 排水性舗装に施工する場合の補正		1		無	
J 0 7 未供用区間の場合の補正		1		無	

第 0034 号 代価表 区画線設置

第 29-01-124-P-001号

1.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置 (溶融式) 矢印・記号・文字 15cm換算	1.200	m			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 施工方法区分		1		溶融式手動	
J 0 2 規格・仕様区分		9		矢印・記号・文字 15cm換算	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J 0 4 夜間作業の補正		1		無	
J 0 5 塗布厚1.0mmの場合の補正		1		無 (厚1.5mm)	
J 0 6 排水性舗装に施工する場合の補正		1		無	
J 0 7 未供用区間の場合の補正		1		無	

第 0035 号 代価表 植栽土留 (H=1000)

第 2 9 - 0 1 - 1 2 4 - P - 0 0 1 号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート 構造物種別(小型構造物), 施工条件(打設地上高さ2m以下), コンクリート規格(18-8-25 (高炉)), 養生工の種類(一般養生), 現場内小運搬の有無(無し), 費用の内訳(全ての費用)	1.875	m3			施工P 第0036号 代価表
型枠 型枠の種類(一般型枠), 構造物の種類(小型構造物)	20.000	m2			施工P 第0037号 代価表
コンクリート(均し) 構造物種別(無筋・鉄筋構造物), 施工条件(打設量10m3/日未満かつ高2m以下), コンクリート規格(18-8-25 (高炉)), 養生工の種類(一般養生), 現場内小運搬の有無(無し), 費用の内訳(全ての費用)	0.400	m3			施工P 第0038号 代価表
型枠 型枠の種類(一般型枠), 構造物の種類(均しコンクリート)	1.000	m2			施工P 第0039号 代価表
鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径(SD295A D10), 規格・仕様区分(一般構造物), 施工規模(10t未満), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), トンネル内作業の補正(無), 法面作業の補正(無), 太径鉄筋補正(補正無(鉄筋割合10%未満含む)), 構造物種別による補正(補正無(一般構造物))	0.030	t			第0040号 代価表
鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径(SD345 D13), 規格・仕様区分(一般構造物), 施工規模(10t未満), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), トンネル内作業の補正(無), 法面作業の補正(無), 太径鉄筋補正(補正無(鉄筋割合10%未満含む)), 構造物種別による補正(補正無(一般構造物))	0.040	t			第0041号 代価表
基礎砕石 砕石の厚さ(12.5cm超17.5cm以下), 砕石の種類(砕石(各種)), 費用の内訳(全ての費用)	4.000	m2			施工P 第0042号 代価表
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0036 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労44.98%, 材55.02%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	25.600	%			R1
特殊作業員	8.790	%			R2
世話役	8.100	%			R3
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	55.020	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	2	小型構造物
J 0 2 施工条件	4	打設地上高さ2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0037 号 代価表 型枠

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 2 4 - P - 0 0 1 号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
型枠工	45.410	%			R1
普通作業員	30.410	%			R2
世話役	11.140	%			R3
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 型枠の種類	1	一般型枠
J 0 2 構造物の種類	2	小型構造物

第 0038 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労32.33%, 材67.67%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	14.890	%			R1
特殊作業員	8.700	%			R2
世話役	6.360	%			R3
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	67.670	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0039 号 代価表 型枠

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 2 4 - P - 0 0 1 号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
型枠工	59.670	%			R1
普通作業員	19.440	%			R2
世話役	5.640	%			R3
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 型枠の種類	1	一般型枠
J 0 2 構造物の種類	4	均しコンクリート

第 0040 号 代価表 鉄筋工[市場単価]

第 29-01-124-P-001号

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295A D10	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J01 鉄筋材料規格・径	1	SD295A D10
J02 規格・仕様区分	1	一般構造物
J03 施工規模	2	10t未満
J04 時間的制約を受ける場合の補正	2	無
J05 夜間作業補正	2	無
J06 トンネル内作業の補正	2	無
J07 法面作業の補正	2	無
J08 太径鉄筋補正	1	補正無 (鉄筋割合10%未満含む)
J09 構造物種別による補正	1	補正無 (一般構造物)

第 0041 号 代価表 鉄筋工[市場単価]

第 29-01-124-P-001号

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J01 鉄筋材料規格・径		5		SD345 D13	
J02 規格・仕様区分		1		一般構造物	
J03 施工規模		2		10t未満	
J04 時間的制約を受ける場合の補正		2		無	
J05 夜間作業補正		2		無	
J06 トンネル内作業の補正		2		無	
J07 法面作業の補正		2		無	
J08 太径鉄筋補正		1		補正無 (鉄筋割合10%未満含む)	
J09 構造物種別による補正		1		補正無 (一般構造物)	

第 0042 号 代価表 基礎碎石

施工P(機4.53%, 労71.27%, 材24.20%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	4.500	%			K1
普通作業員	37.270	%			R1
特殊作業員	16.190	%			R2
世話役	8.940	%			R3
運転手 (特殊)	8.380	%			R4
再生クラッシャーラン RB-40	22.060	%			Z1
軽油 1.2号	2.130	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 碎石の厚さ	3	12.5cm超17.5cm以下
J02 碎石の種類	10	碎石 (各種)
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0044 号 代価表 照明器具取付 (再設置)

第 29-01-124-P-001号

10.000 台 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
電工		人			
普通作業員		人			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0045 号 代価表 構造物とりこわし

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工	1.000	m3			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J01 構造物区分		1		無筋構造物	
J02 工法区分		1		機械施工	
J03 施工規模による加算		1		10m3以上	
J04 時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J05 夜間作業補正		1		無	
J06 低騒音・低振動対策		1		必要	

第 0046 号 代価表 構造物とりこわし

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工	1.000	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物区分	2	鉄筋構造物
J 0 2 工法区分	1	機械施工
J 0 3 施工規模による加算	1	10m ³ 以上
J 0 4 時間的制約を受ける場合の補正	1	無
J 0 5 夜間作業補正	1	無
J 0 6 低騒音・低振動対策	1	必要

第 0047 号 代価表 舗装版切断

施工P(機7.02%, 労54.79%, 材38.19%, 市0.00%)

第 2 9 - 0 1 - 1 2 4 - P - 0 0 1 号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.500	%			K1
特殊作業員	18.790	%			R1
普通作業員	16.350	%			R2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	35.440	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.760	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J 0 2 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0048 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機31.06%, 労62.97%, 材5.97%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリート圧砕装置 (建物用) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN	20.020	%			K1
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	11.040	%			K2
運転手 (特殊)	28.070	%			R1
普通作業員	24.890	%			R2
世話役	10.010	%			R3
軽油 1.2号	5.970	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	2	必要
J04 舗装版厚	5	15cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0049 号 代価表 特殊ブロック舗装

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	30.160	%			R1
ブロック工	26.520	%			R2
世話役	14.680	%			R3
特殊作業員	5.570	%			R4
			(標準単価 積算単価)

J 0 1	条件名称 作業区分	入力値 2	入力名称 撤去
-------	--------------	----------	------------

第 0050 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J02 積込工法区分	1	機械積込
J03 DID区間の有無	1	無し
J04 運搬距離 (km) (DID区間無)	14	22.5km以下
J16 費用の内訳	1	全ての費用

第 0051 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 1 0 運搬距離 (km) (DID区間無)	4	6.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0052 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-01-124-P-001号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J 0 2 積込工法区分	1	機械積込
J 0 3 DID区間の有無	2	有り
J 0 5 運搬距離 (km) (DID区間有)	15	31.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0053 号 代価表 土砂等運搬

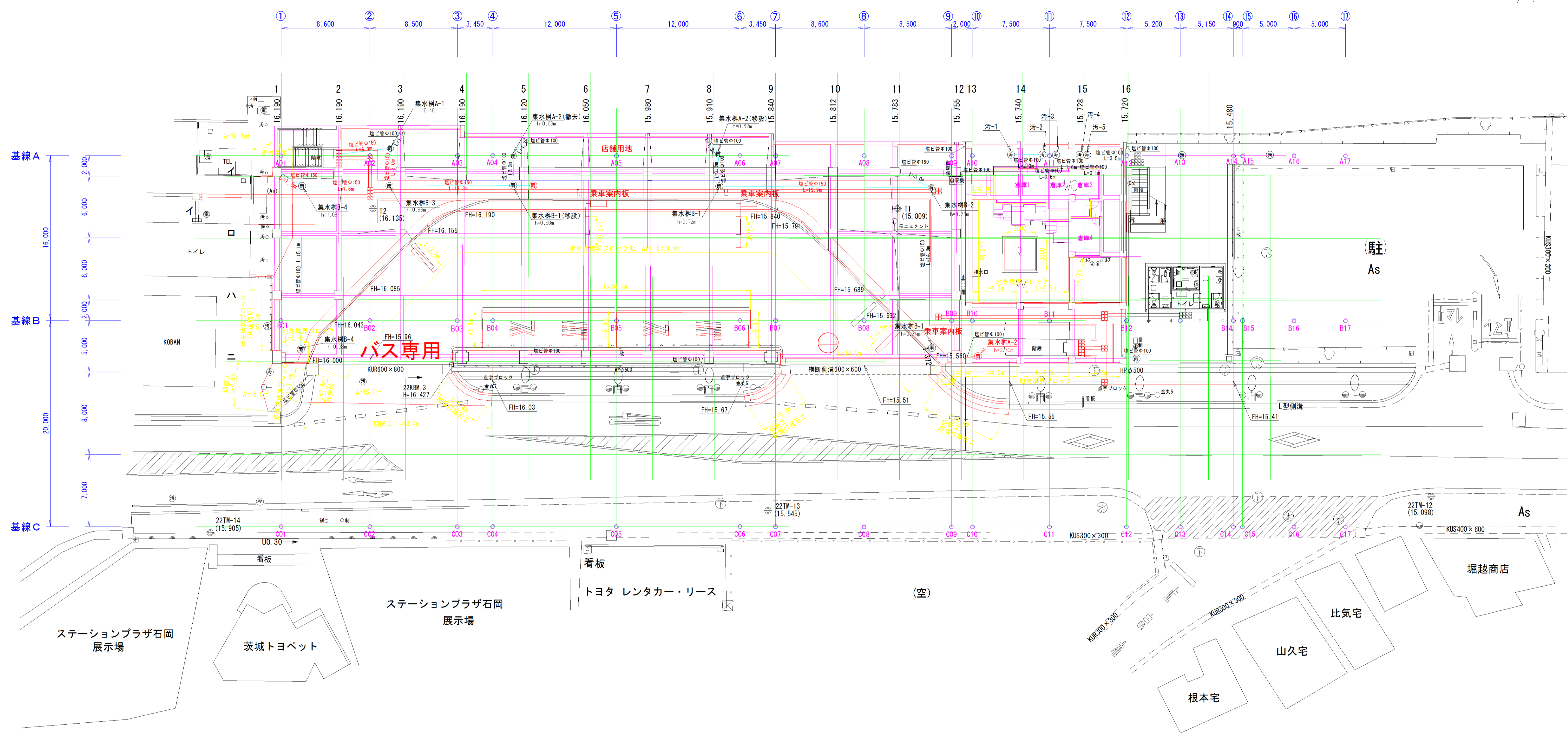
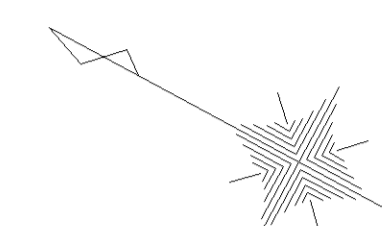
施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

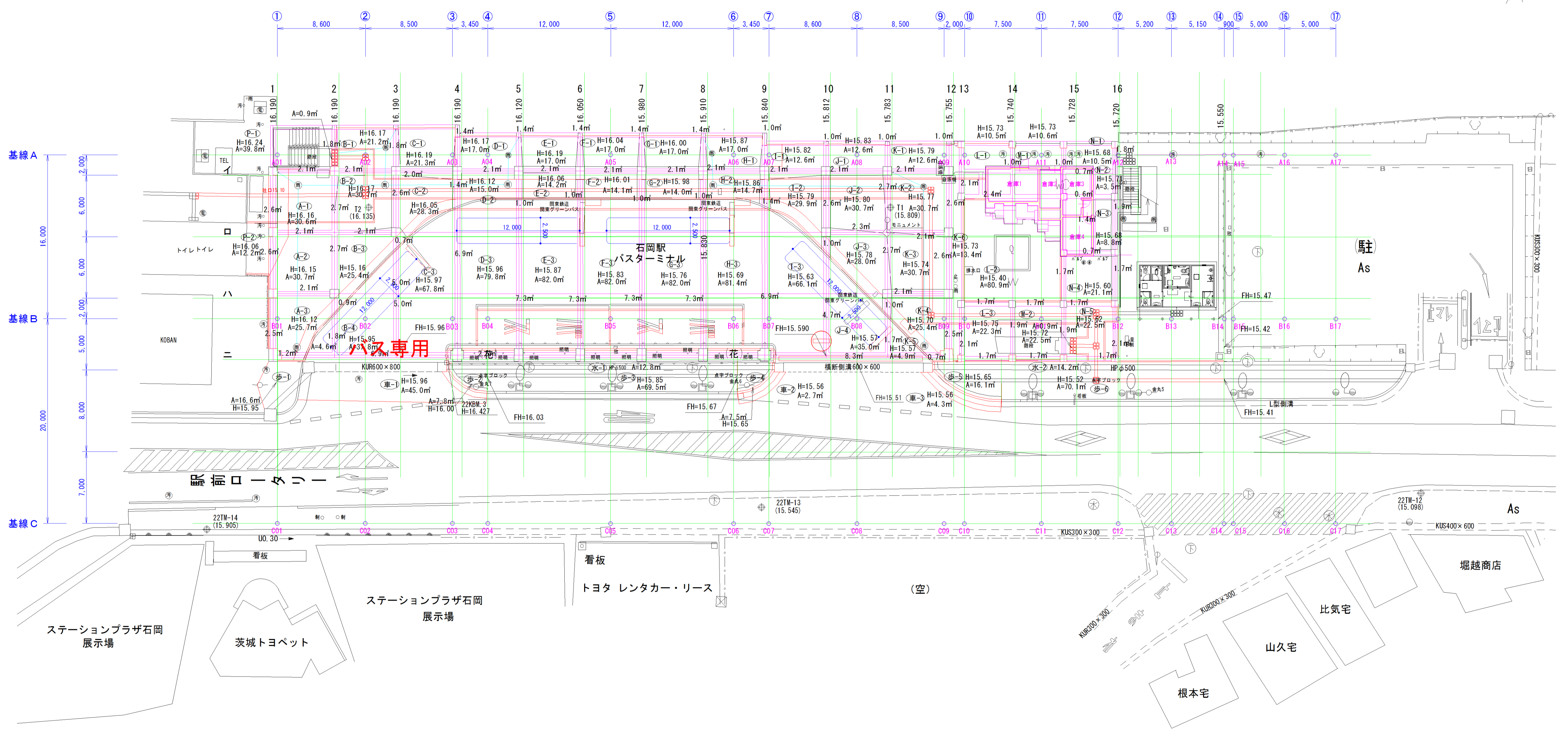
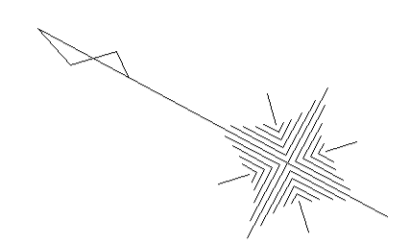
第 29-01-124-P-001号

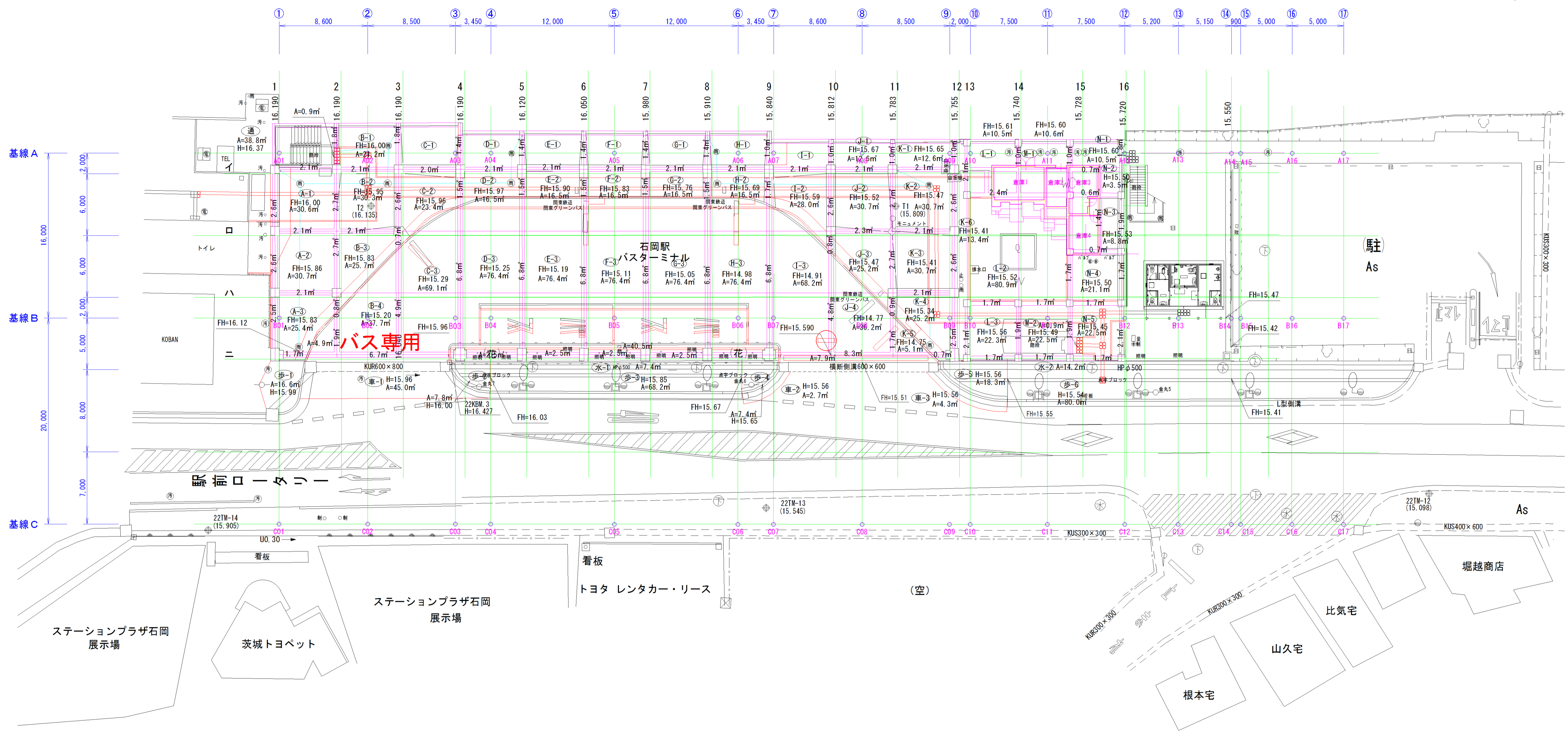
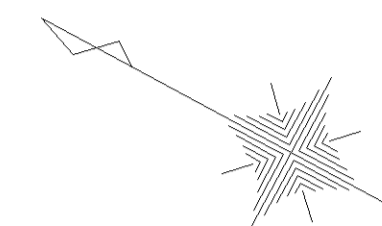
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

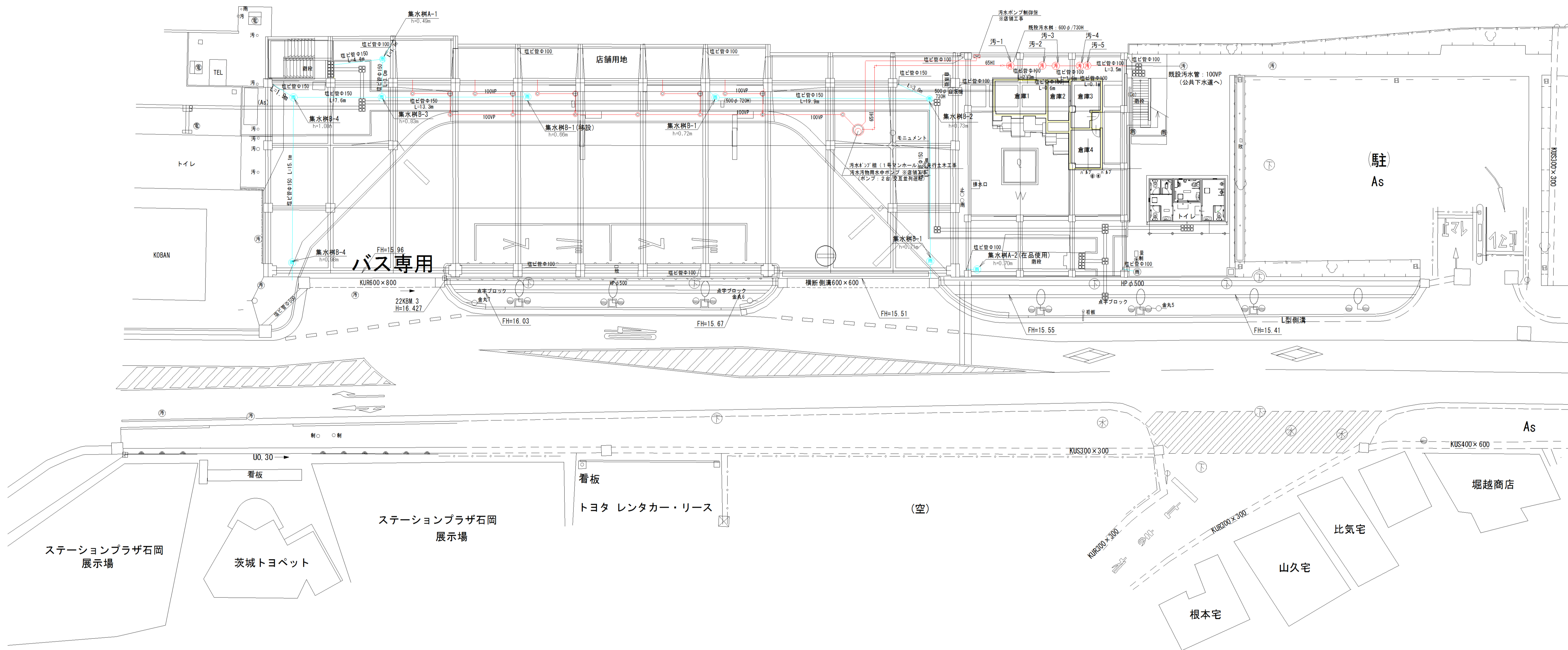
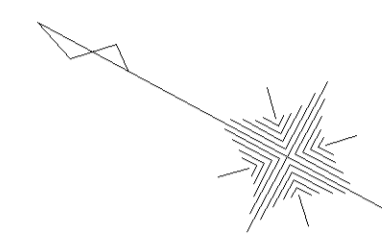
条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	3	バックホウ山積0.45m3 (平積0.35m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J09 運搬距離 (km) (DID区間無)	9	10.0km以下







施工年度	平成 29 年度
工事名	H25石駅ステーションパーク副基盤工事 (土木専)
路線名	
工事箇所	石岡市国府 1丁目地内
図面種別	盛土計画平面図
縮尺	1 : 200
図面番号	全 14 葉の内 3 号 (/)
内容表示	~

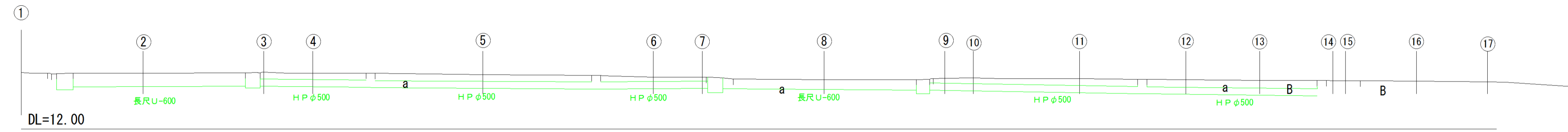


- 先行 (土木工事) 新設汚水樹 (小口径: 100-150: 塩ビ蓋)
- 先行 (土木工事) 新設クリーン樹 (樹脂製100-100-300: 流入角度可変型: 樹脂蓋)
- ◎ 店舗工事新設汚水樹 (小口径: 100-150: 塩ビ蓋)
- ⊙ 汚水樹 (塩ビ製φ200)
- ☒ 雨水樹 (コンクリート製)
- 先行 (土木工事) 新設汚水管 (VP)、及び、コア抜きスリーブ
- 先行 (土木工事) 新設ポンプ圧送汚水管 (HI)、及び、コア抜きスリーブ
- 先行 (土木工事) 新設電線管 (PF): 地中埋設配管
- 既設排水 (VP)、既設給水 (VLP)

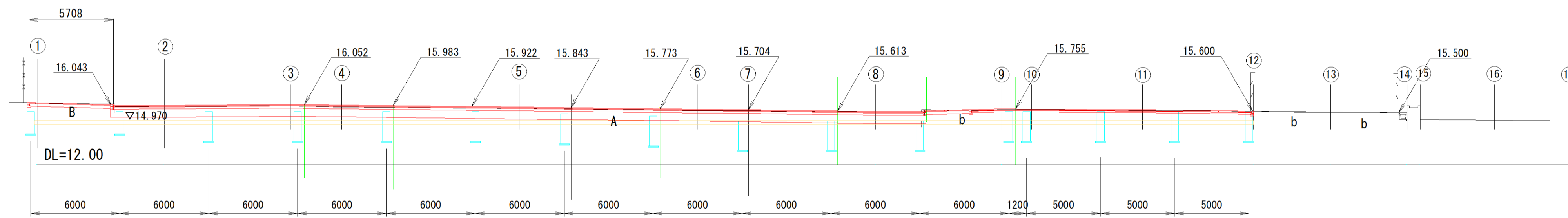
名称・摘要	数量
新設汚水樹 (小口径: 100-150: 塩ビ蓋)	17ヶ所
新設クリーン樹 (樹脂製100-100-300: 流入角度可変型: 樹脂蓋)	5ヶ所
新設汚水管 (100VP)	92.0m
新設ポンプ圧送汚水管 (65HI)	22.0m
新設電線管 (PF22)	76.0m
コア抜きスリーブ φ125	7ヶ所
コア抜きスリーブ φ100	4ヶ所

施工年度	平成29年度
工事名	H29石岡駅前プラザ石岡展示場新設工事 (土木工事)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	排水計画平面図
縮尺	1:200
図面番号	全14葉の内4号 (/)
内容表示	~

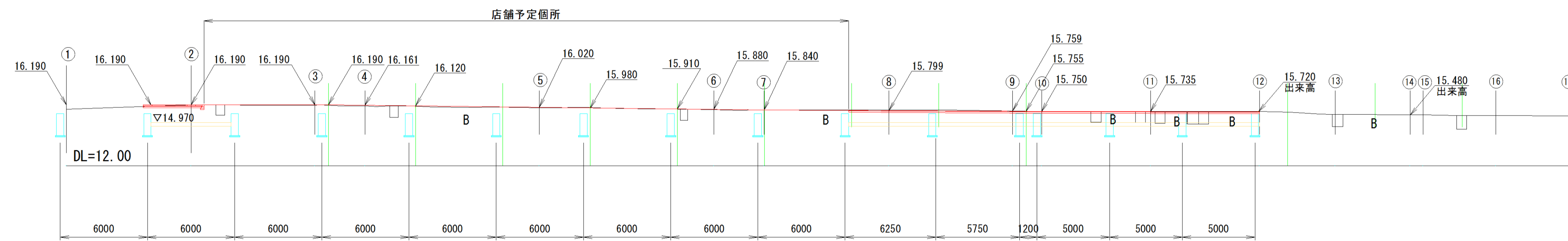
歩道
GH=15.99
FH=



B-B
GH=16.12
FH=

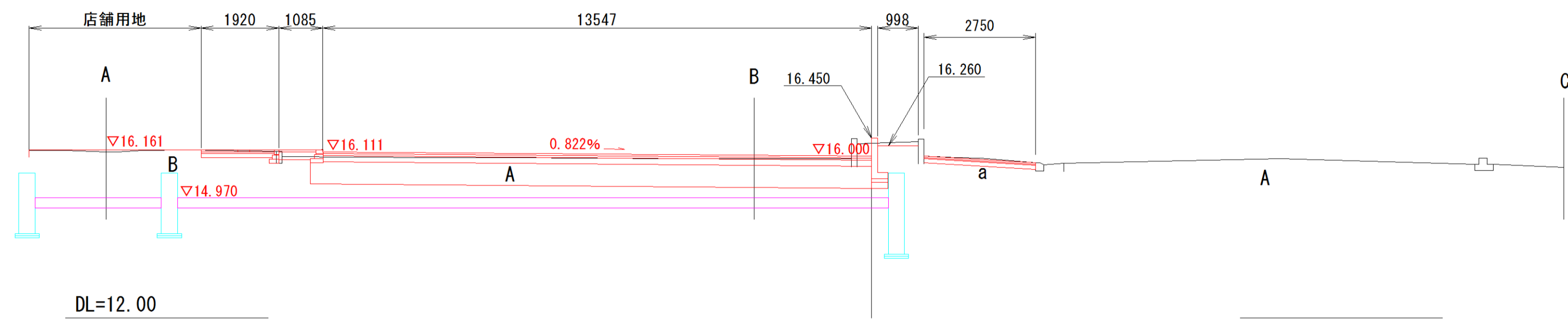


A-A
GH=15.89
FH=

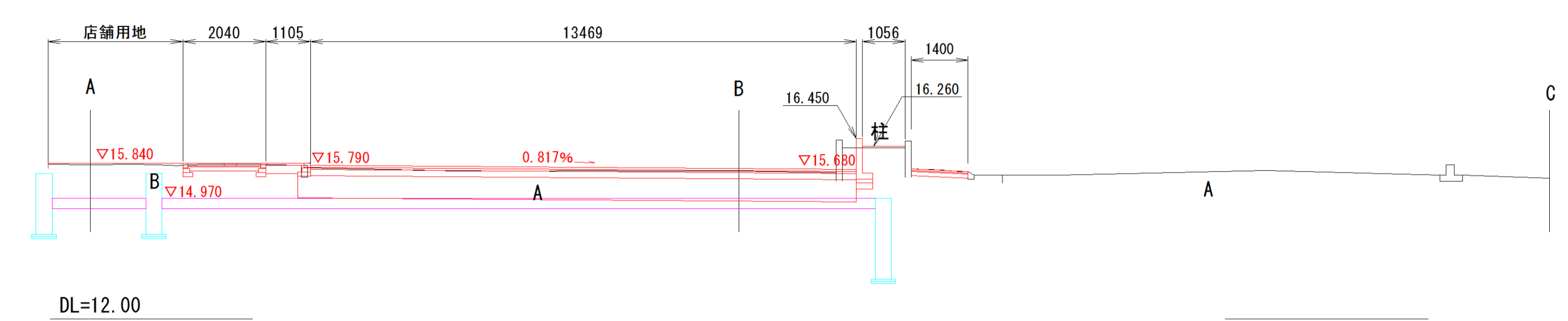


施工年度	平成29年度
工事名	H2石部ステーションマーク新設改修工事(土木工)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	断面図(1)
縮尺	1:200
図面番号	全14業の内 5号 (1/3)
内容表示	~

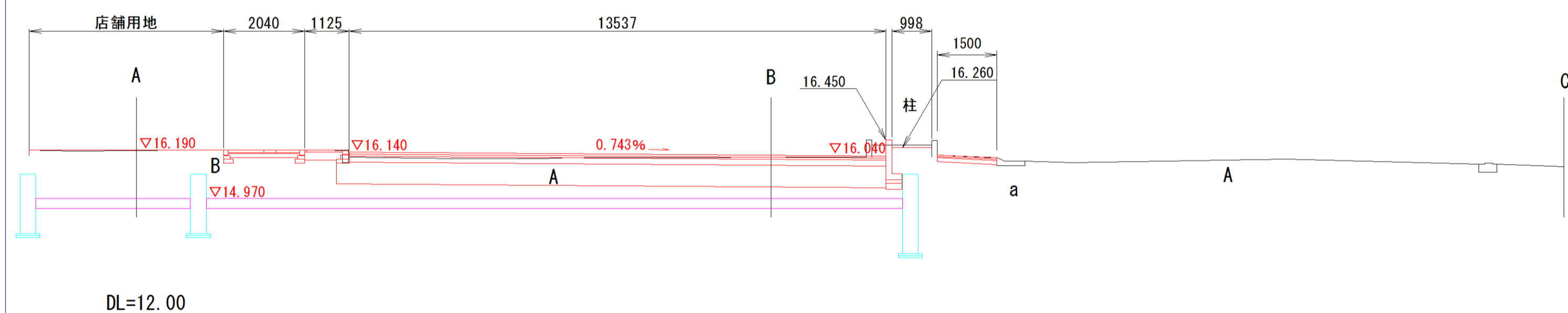
④ - ④
GH=15.94
FH=



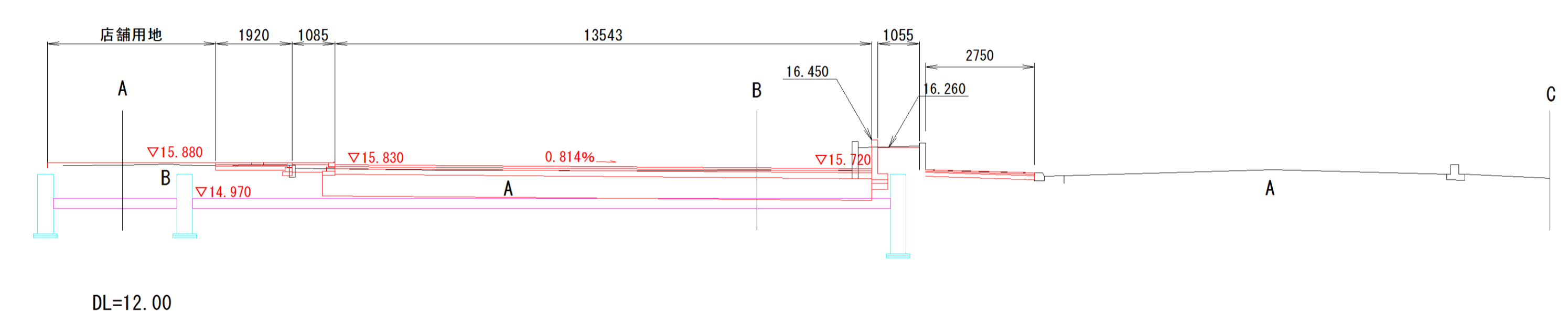
⑦ - ⑦
GH=15.65
FH=



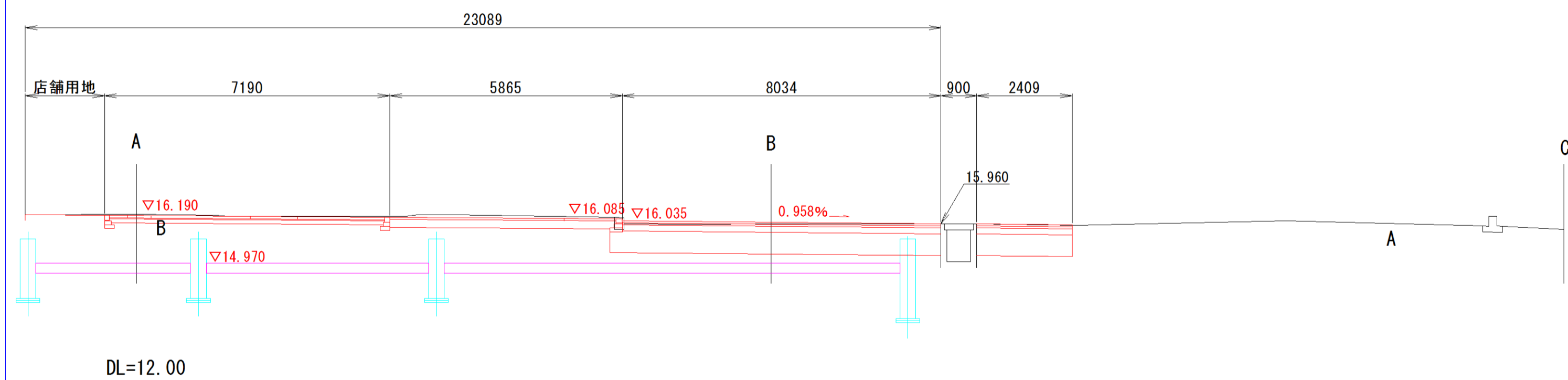
③ - ③
GH=16.01
FH=



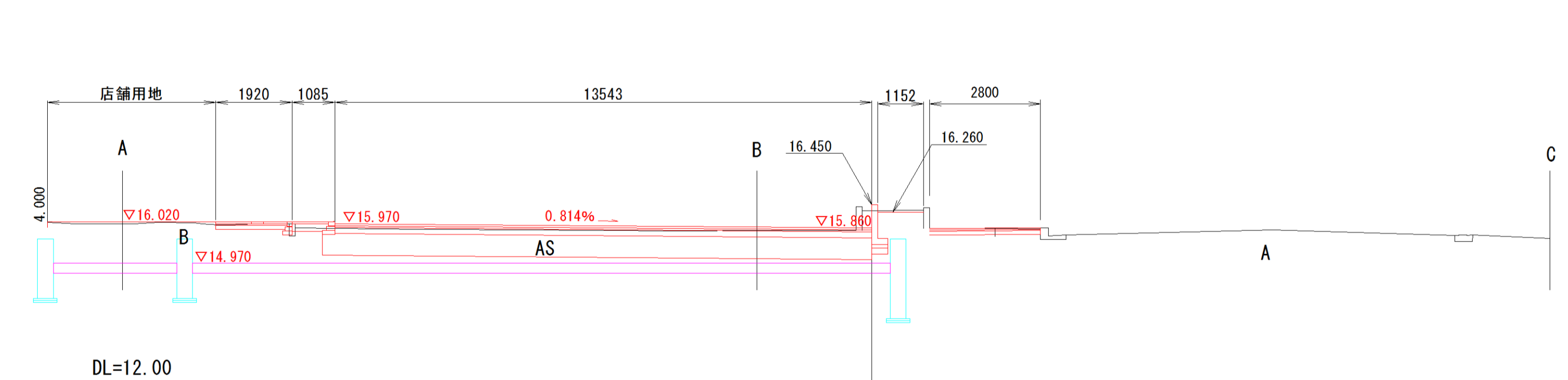
⑥ - ⑥
GH=15.68
FH=



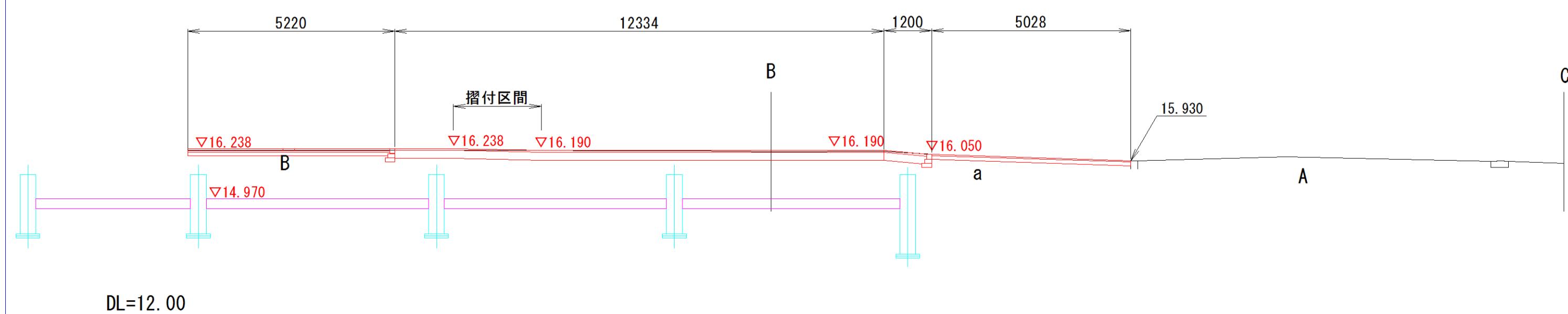
② - ②
GH=15.97
FH=



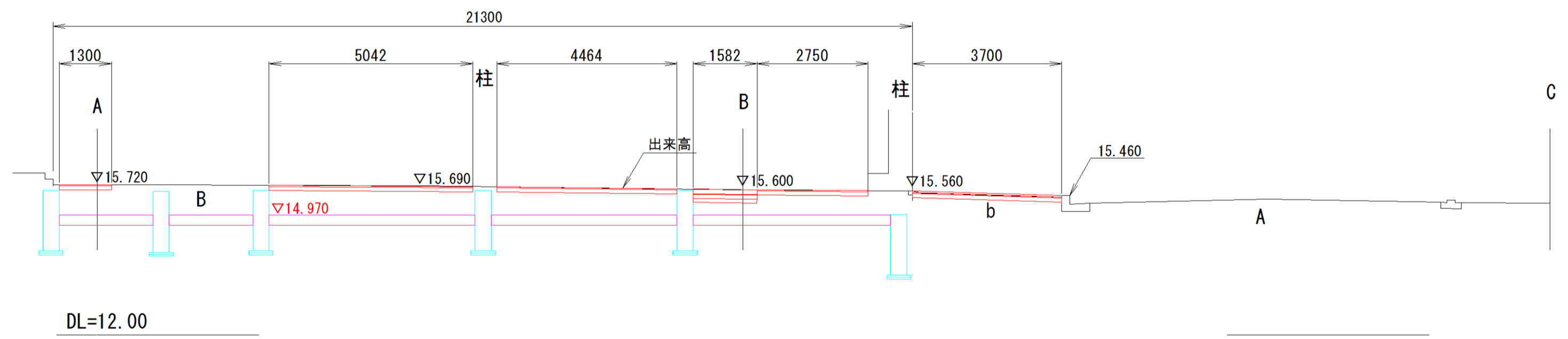
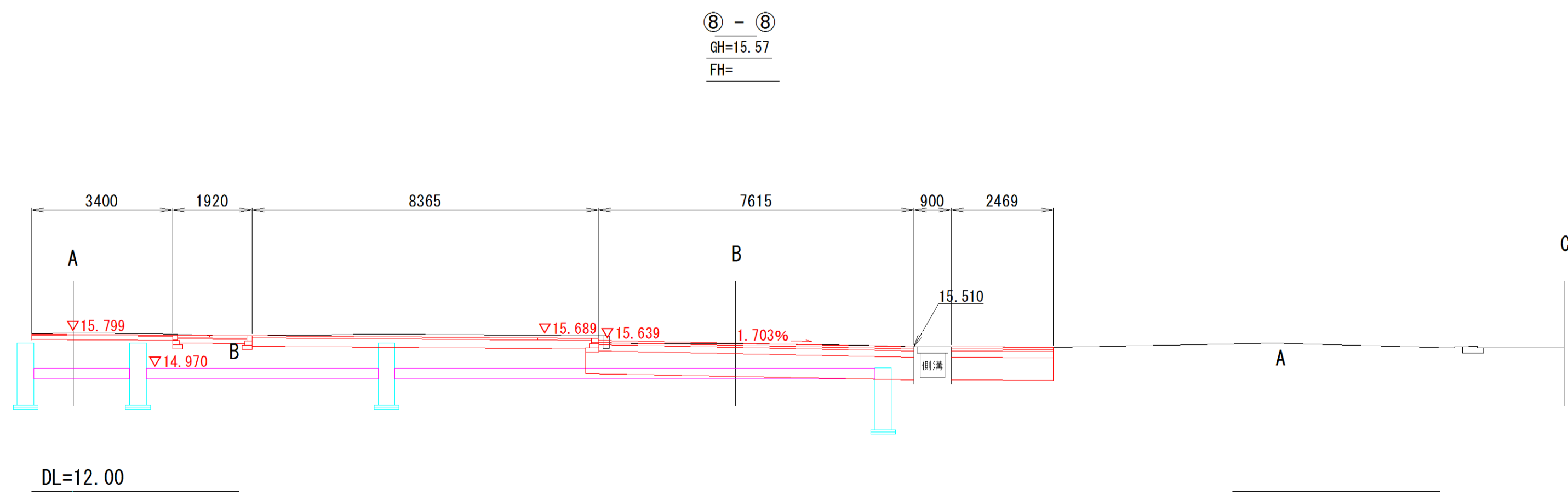
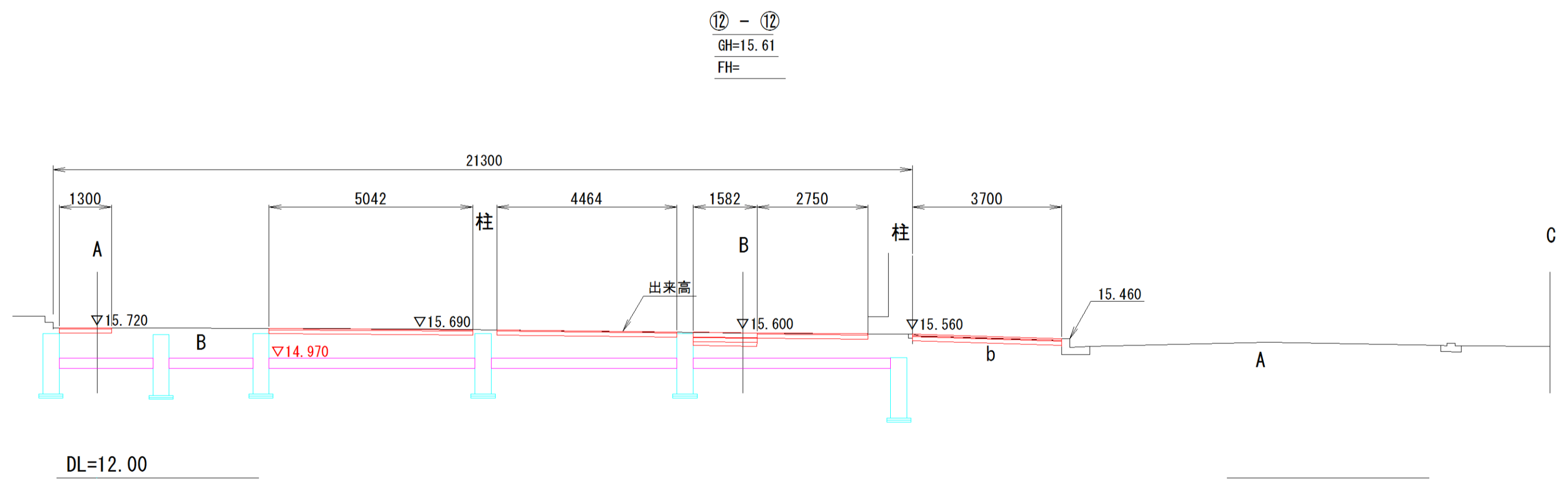
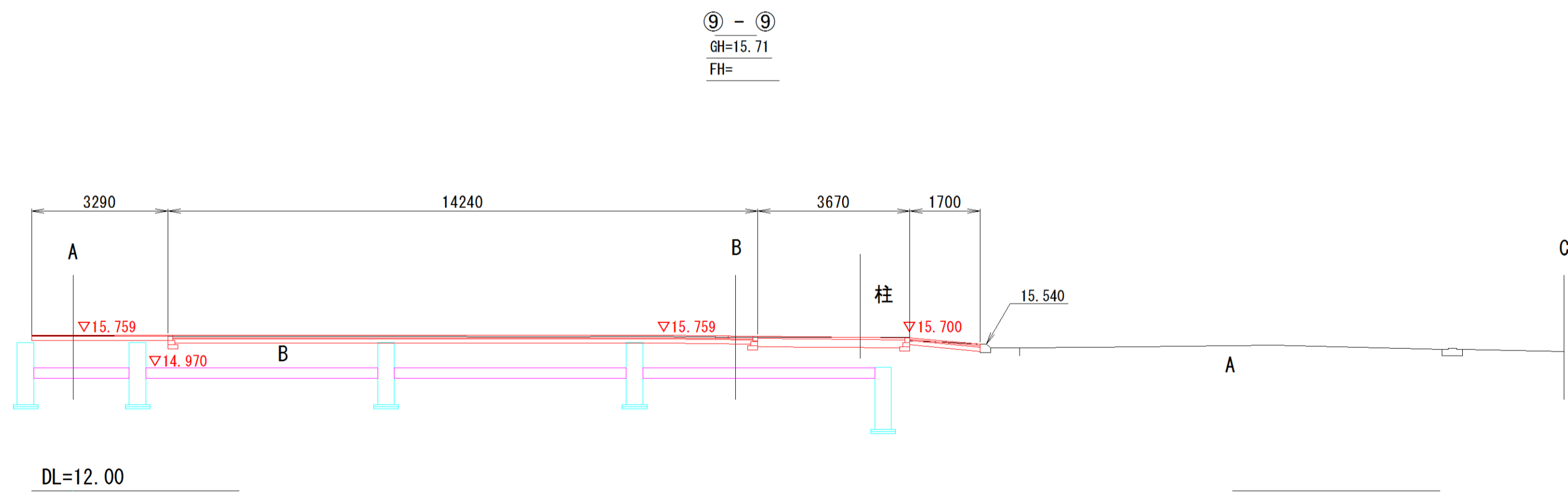
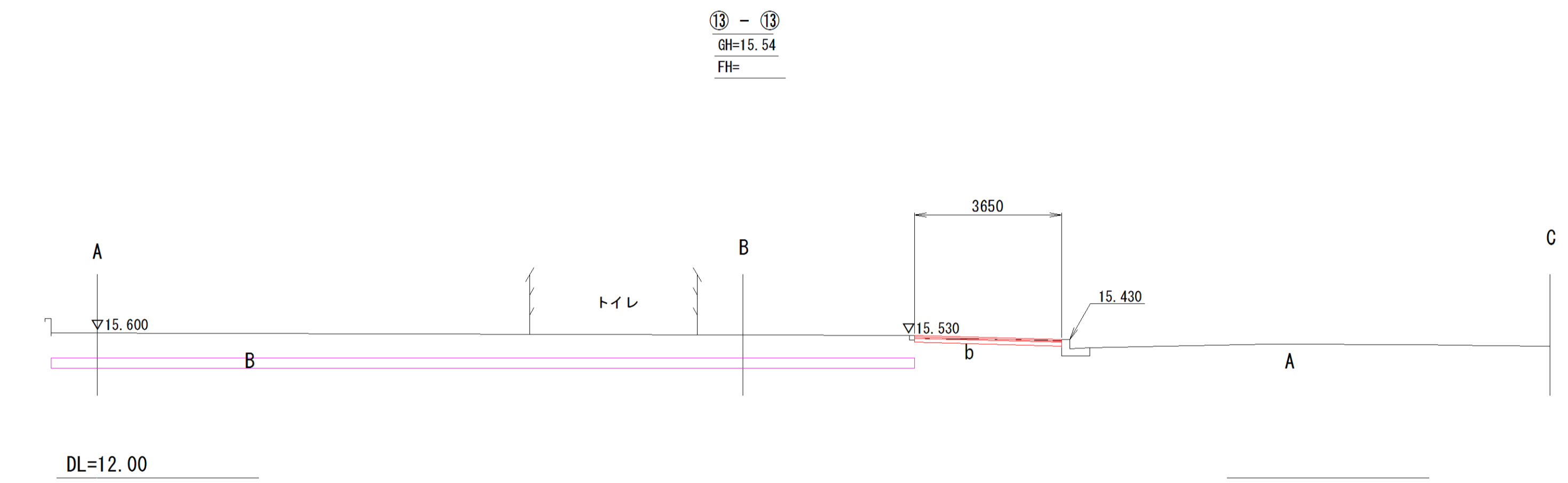
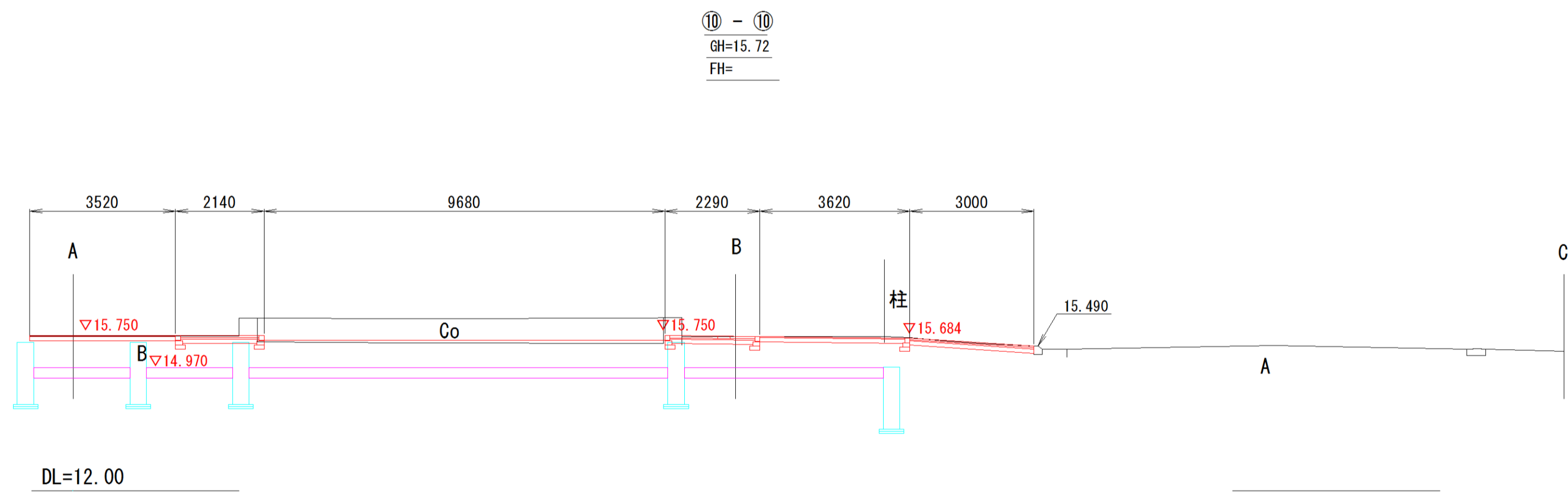
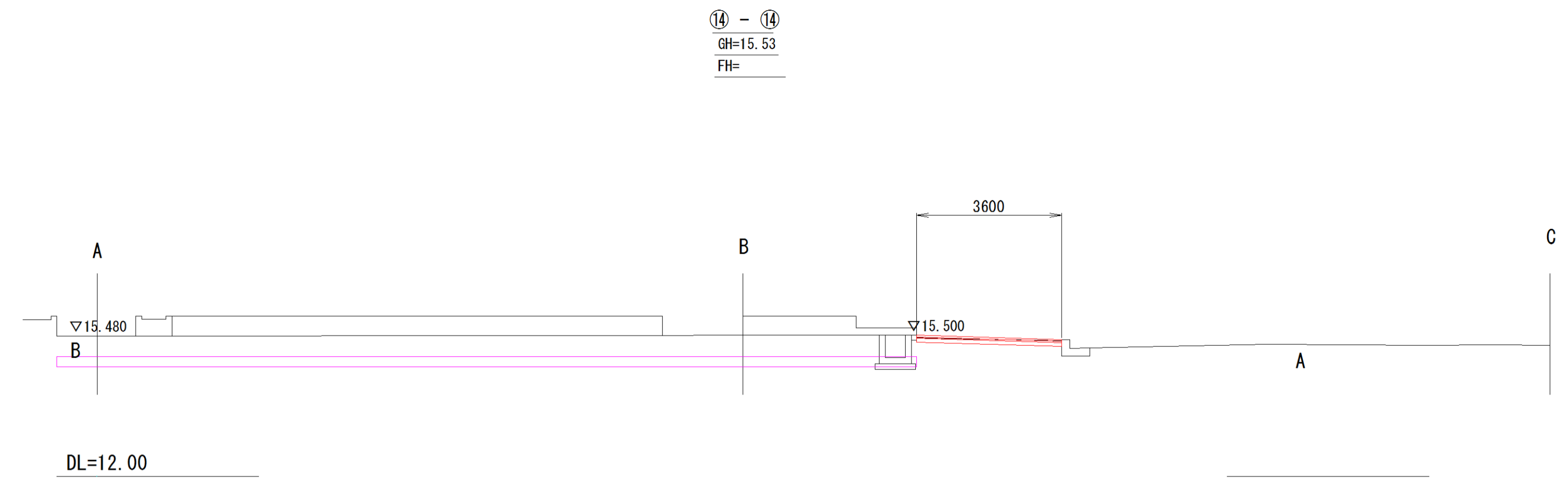
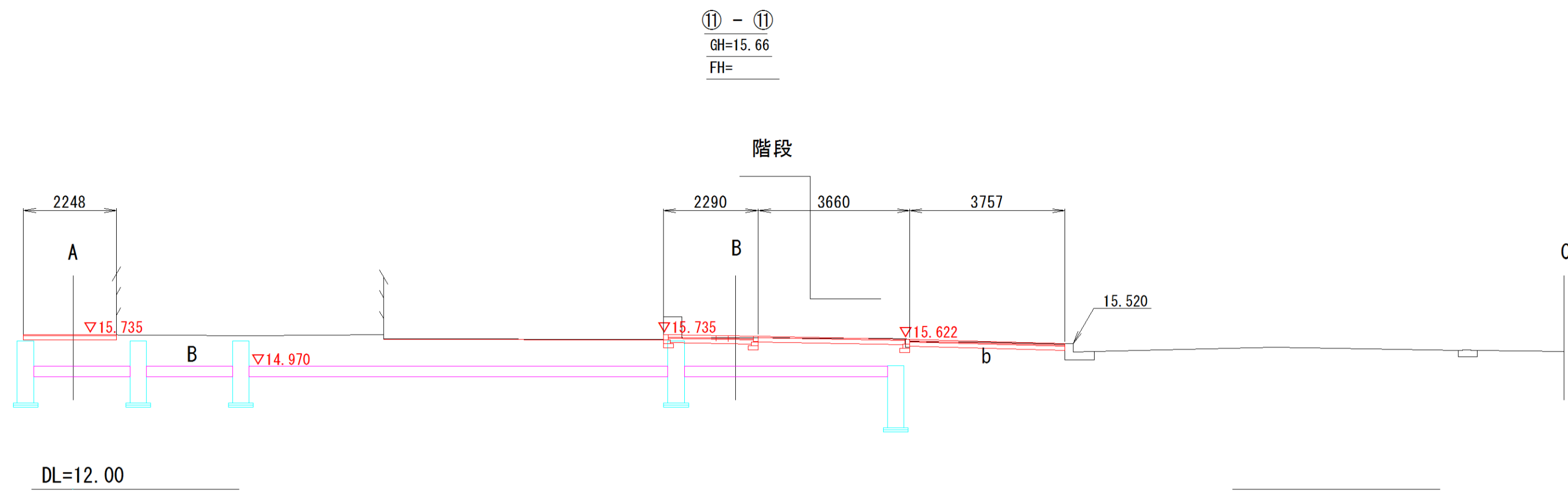
⑤ - ⑤
GH=15.80
FH=



① - ①
GH=16.16
FH=



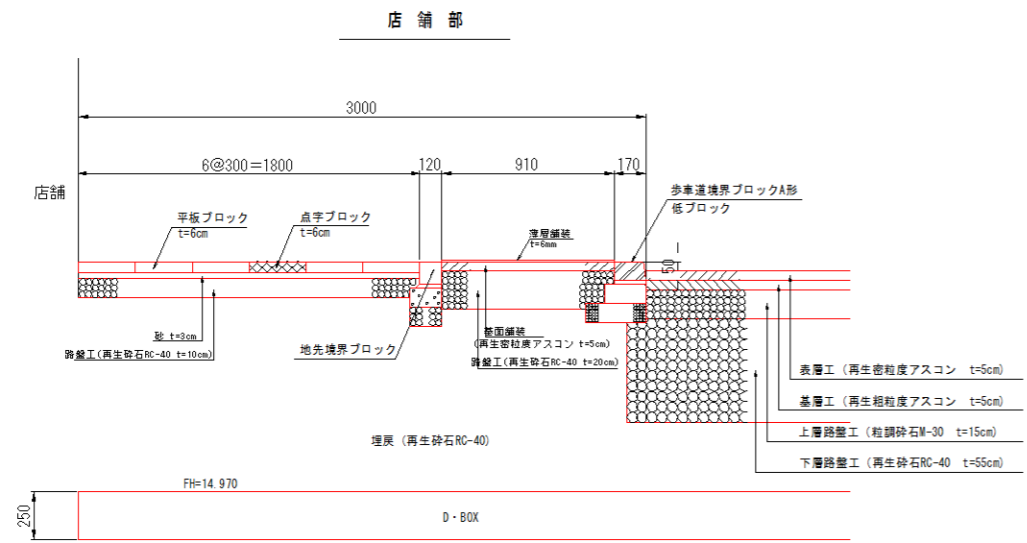
施工年度	平成29年度
工事名	石岡駅前ステーションパーク第2期改修工事(土木工事)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	断面図(2)
縮尺	1:100
図面番号	全14葉の内 6号(2/3)
内容表示	~



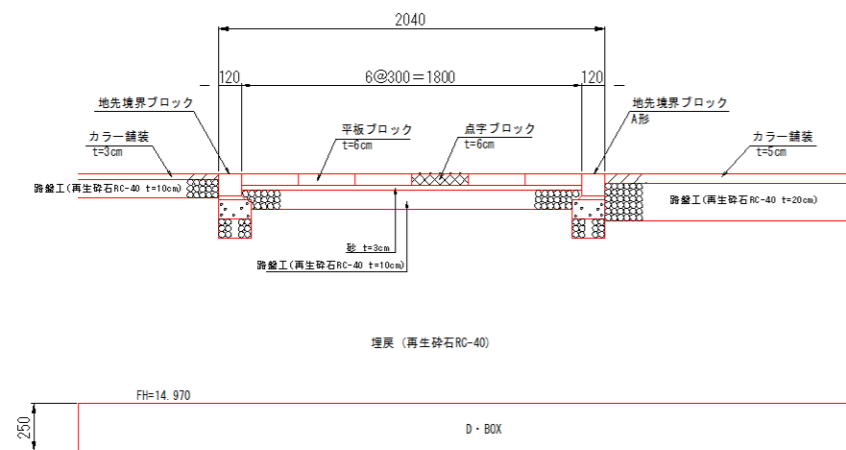
施工年度	平成29年度
工事名	H29石岡ステーションパーク第1期改修工事(土木工)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	断面図(3)
縮尺	1:100
図面番号	全14葉の内 7号 (3/3)
内容表示	~

標準断面図

S=1:70

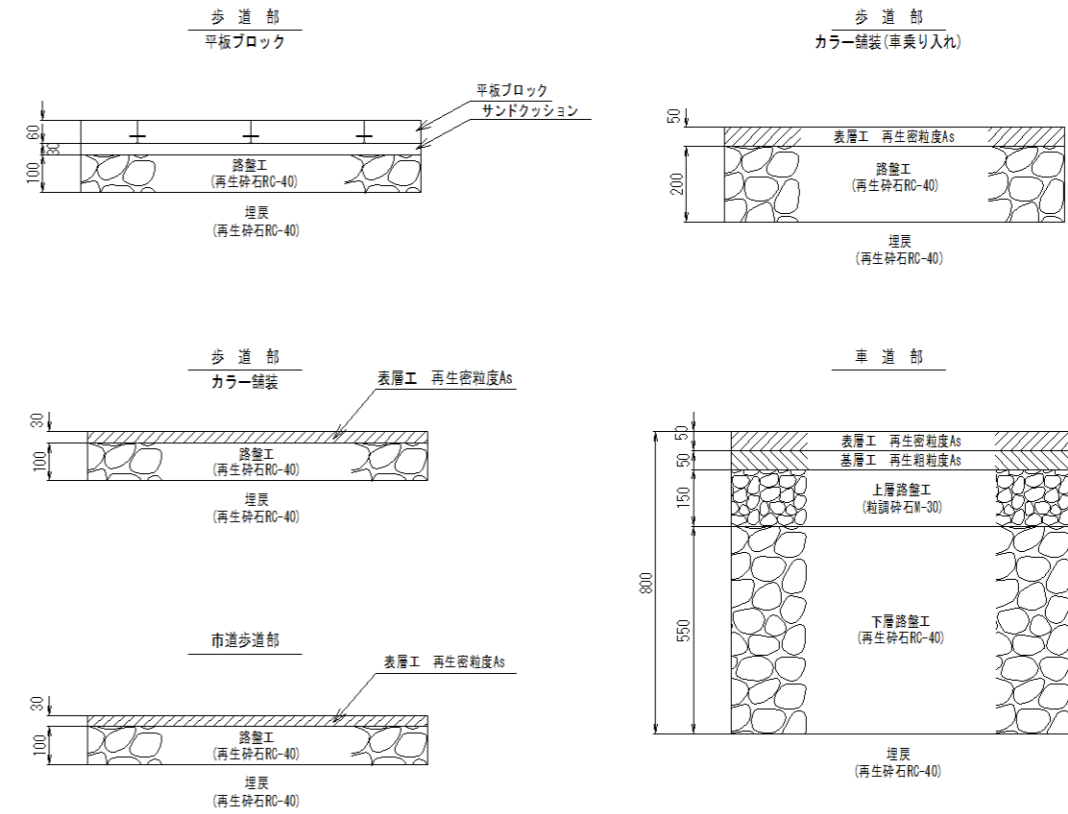


一般部



路盤構成図

S=1:10

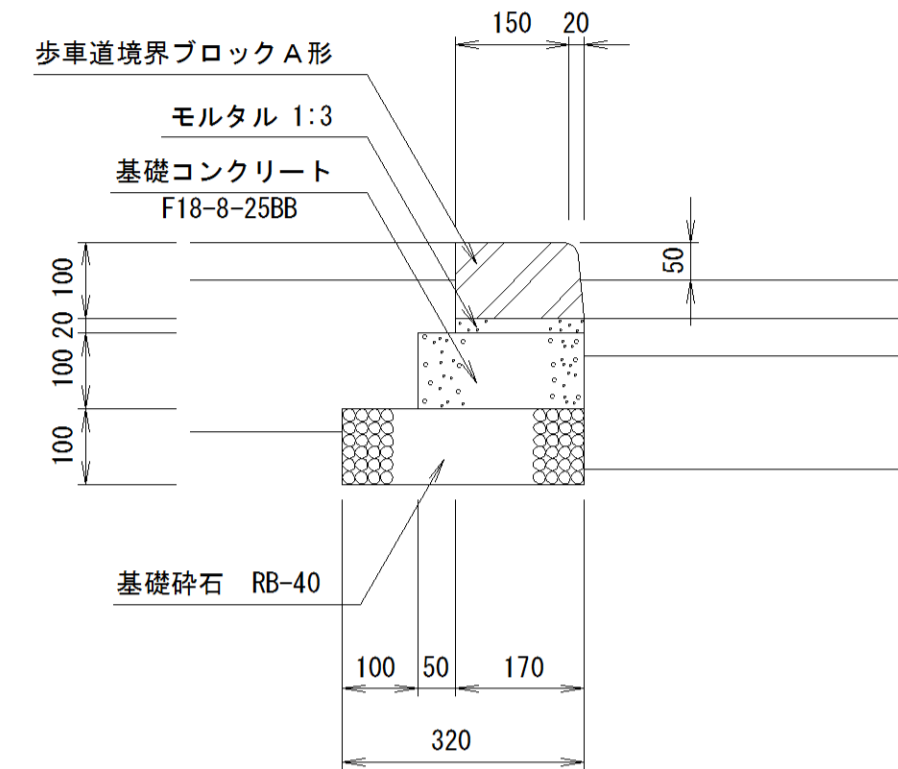


施工年度	平成29年度
工事名	石岡市グリーンパーク緑地整備工事(土木工事)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目 石岡1丁目
図面種別	路盤構成図
縮尺	図示
図面番号	全14葉の内 8号 (/)
内容表示	~

構造図 -1

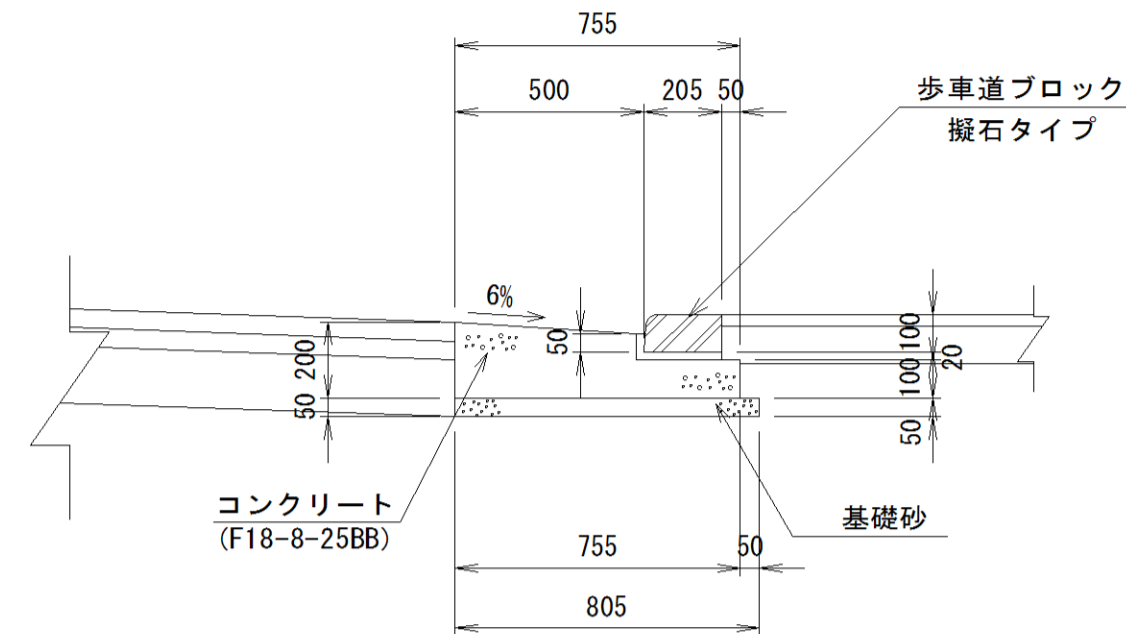
図示

歩車道境界ブロックA形 低ブロック S=1:10



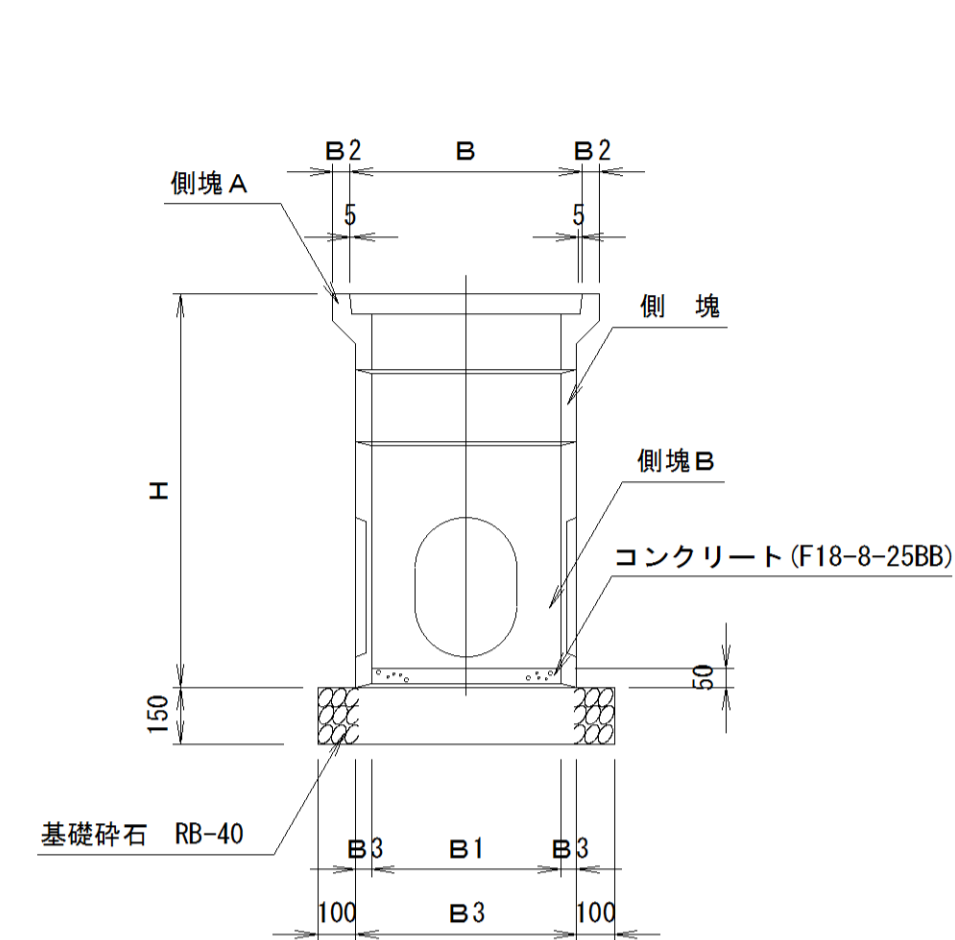
名称	規格	算式	数量
歩車道境界ブロック	A形低ブロック	0.60m/本 23kg/本	16.500本
モルタル	1:3	0.020×0.170×10.00	0.034 m ³
コンクリート	F18-8-25BB t=10cm	0.100×0.220×10.00	0.220 m ³
型枠	小型	(0.100+0.100)×10.00	2.000 m ²
基礎砕石	RB-40 t=10cm	0.320×10.00	3.200 m ³

L型街渠工 S=1:20



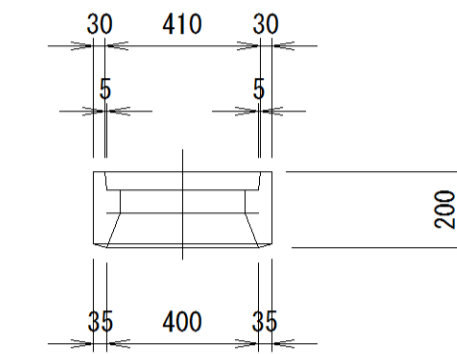
名称	規格	算式	数量
境界ブロック	擬石 L=0.60m/本 13kg/本	10.000/0.60	16.500本
コンクリート	F18-8-25BB	$[0.76 \times 0.10 + 1/2 \times (0.07 + 0.10) \times 0.48] \times 10.00$	1.168 m ³
型枠	小型	(0.20+0.07+0.10)×10.00	3.700 m ²
据付モルタル	1:3	(0.23+0.05)×0.02×10.00	0.056 m ³
基礎砂	基礎用砂 t=5cm	0.81×0.05×10.00	0.405 m ³

雨水・汚水樹 S=1:20

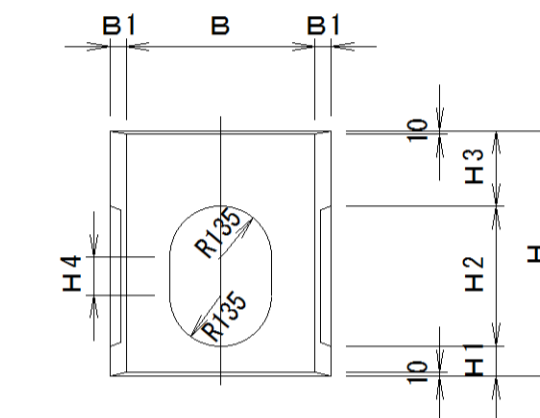


種別	B	B1	B2	B3
φ400	410	400	30	35
φ500	614	500	46	42

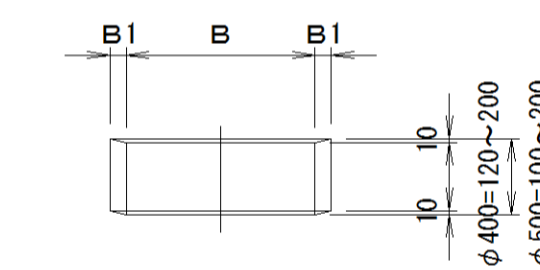
側塊A (φ400用)



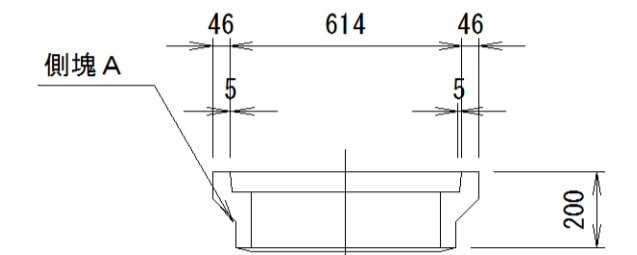
側塊B



側塊



側塊A (φ500用)



種別	H	H1	H2	H3	H4
φ400	480	50	310	120	90
φ500	650	70	370	200	100

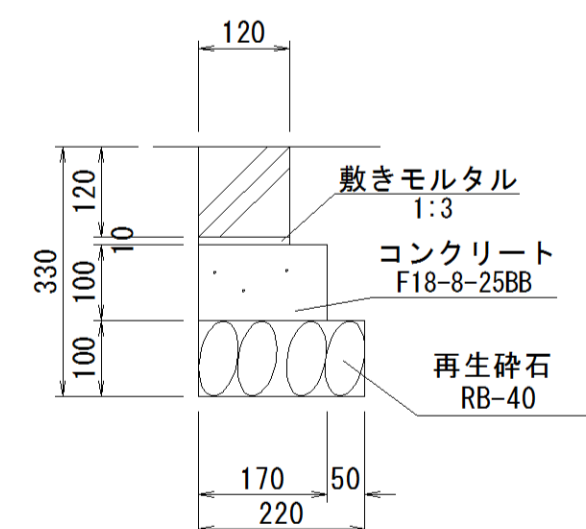
雨水樹φ400組合せ

名称	側塊A	側塊B	側塊H=120	個所
A-1	1.0	1.0	-	1.0
A-2	1.0	1.0	1.0	2.0

雨水樹φ500組合せ

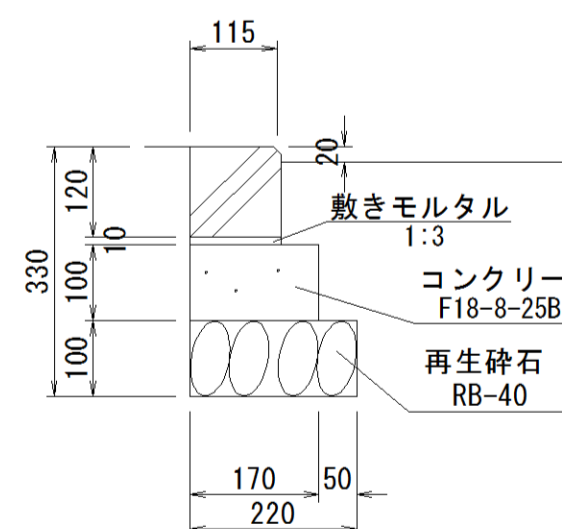
名称	側塊A	側塊B	側塊H=100	側塊H=200	個所
B-1	1.0	1.0	1.0	-	3.0
B-2	1.0	1.0	-	1.0	1.0
B-3	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
B-4	1.0	1.0	-	2.0	2.0

地先境界ブロック A形 S=1:10



名称	規格	算式	数量
地先境界ブロック	A形 参考重量20kg (新設)		16.500本
敷モルタル	1:3	0.120×0.010×10.00	0.012 m ³
コンクリート	F18-8-25BB	0.170×0.100×10.00	0.170 m ³
型枠	簡易	(0.100+0.100)×10.00	2.000 m ²
基礎砕石	RB-40 t=10cm	0.220×10.00	2.200 m ²

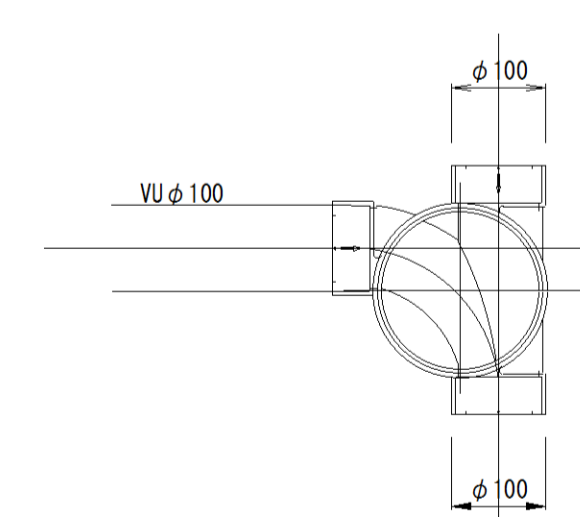
地先境界ブロック A形(片面取り) S=1:10



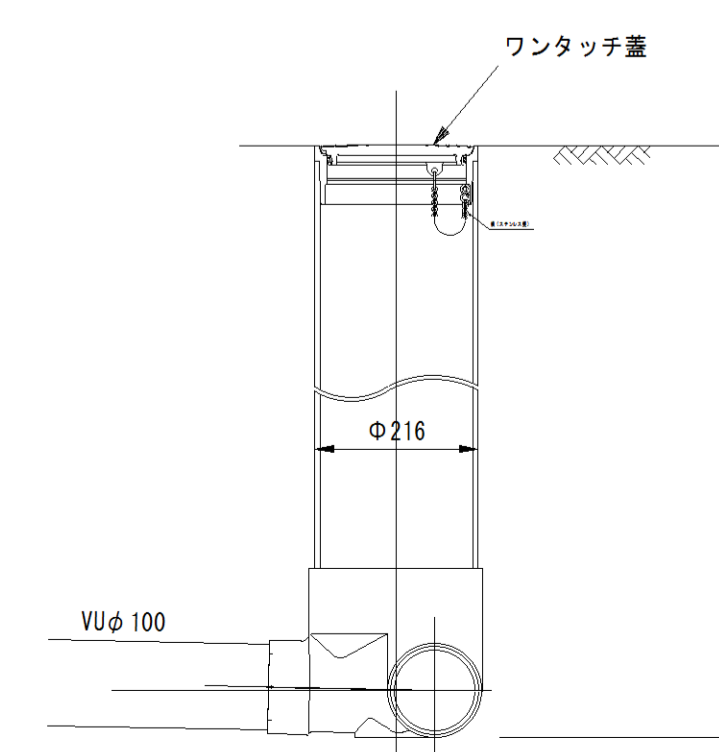
名称	規格	算式	数量
地先境界ブロック	A形 参考重量20kg (新設)		16.500本
敷モルタル	1:3	0.120×0.010×10.00	0.012 m ³
コンクリート	F18-8-25BB	0.170×0.100×10.00	0.170 m ³
型枠	簡易	(0.100+0.100)×10.00	2.000 m ²
基礎砕石	RB-40 t=10cm	0.220×10.00	2.200 m ²

塩ビ汚水樹構造図 図示

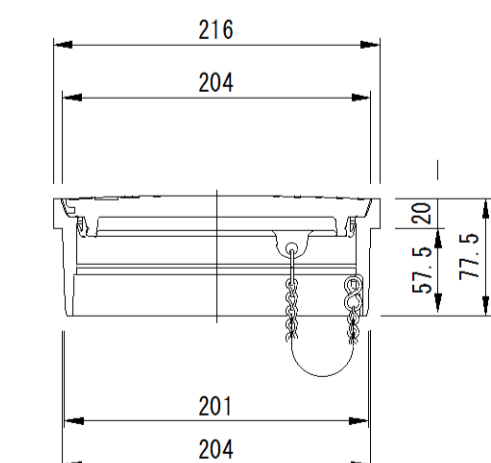
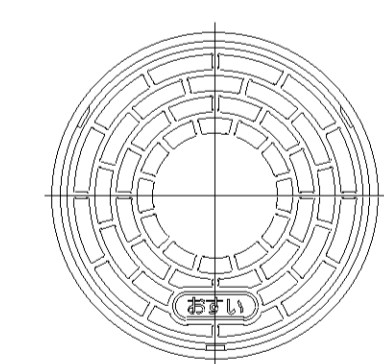
平面図 S=1:10



断面図 S=1:10



硬質塩化ビニル製ふた S=1:5



汚水樹φ500組合せ

名称	樹深
汚-1	h=730
汚-2	h=760
汚-3	h=790
汚-4	h=860
汚-5	h=860

施工年度	平成29年度
工事名	H25石河駅ステーションパーク駅前効果工事(土木工)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	構造図-1
縮尺	図示
図面番号	全14葉の内 9号 (1/2)
内容表示	~

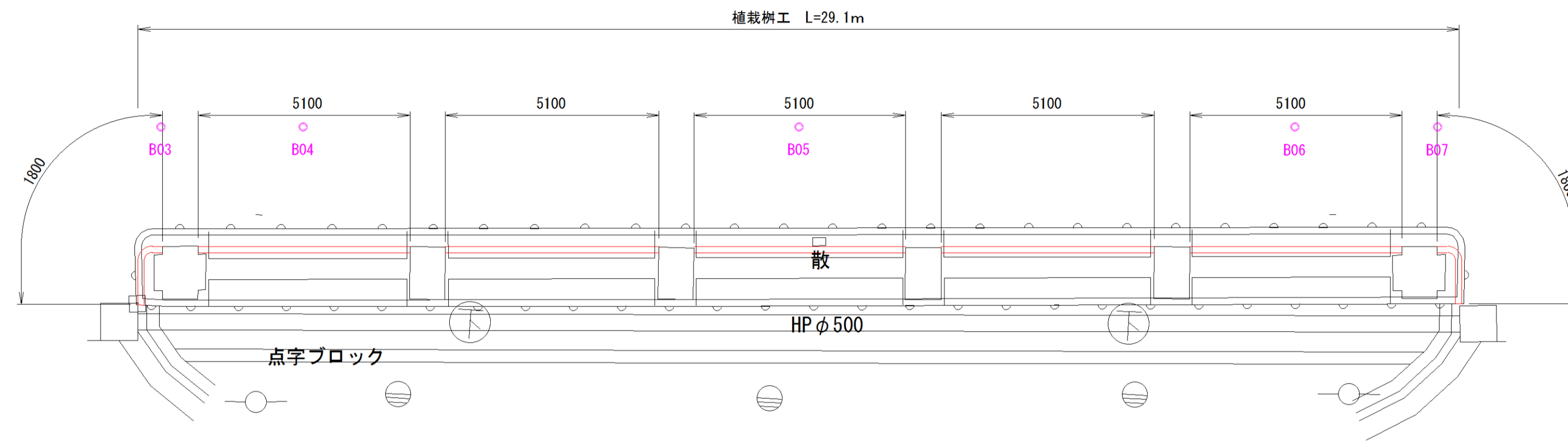
構造図 -2

図示

植栽土留工

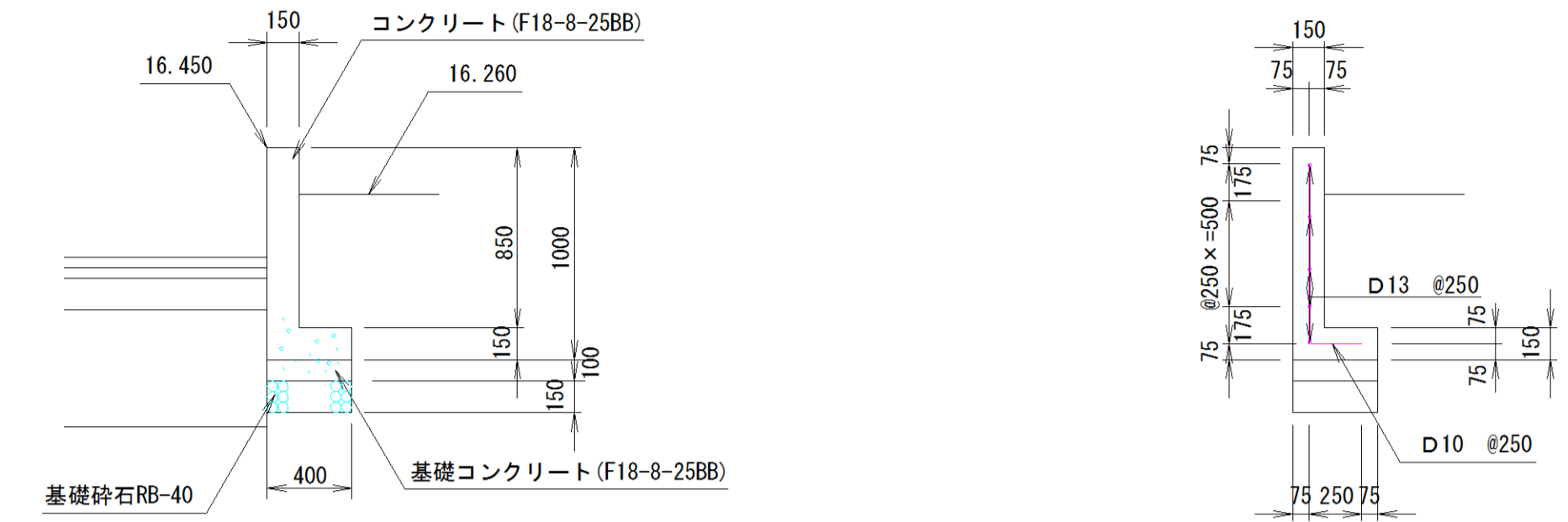
平面図

S=1:100



断面図

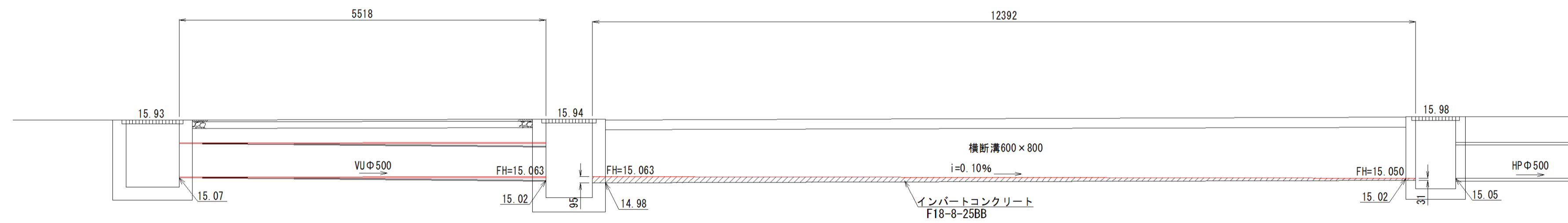
S=1:30



植栽樹工		材料表		10.0m当り
名称	規格	算式		数量
コンクリート	F18-8-25BB	$(1.00+0.25) \times 0.15 \times 10.00$		1.875 m ³
型枠	小型	1.00 × 2 × 10.00		20.000 m ²
基礎コンクリート	F18-8-25BB	0.10 × 0.40 × 10.00		0.400 m ³
型枠	均し	0.05 × 2 × 10.00		1.000 m ²
鉄筋	D10	1.35 × 40.0 × 0.56kg/m		30.240 kg
鉄筋	D13	10.00 × 4.0 × 0.996kg/m		39.840 kg
基礎砕石	RB-40 t=15cm	0.40 × 10.00		4.000 m ³

横断溝調整工

S=1:50

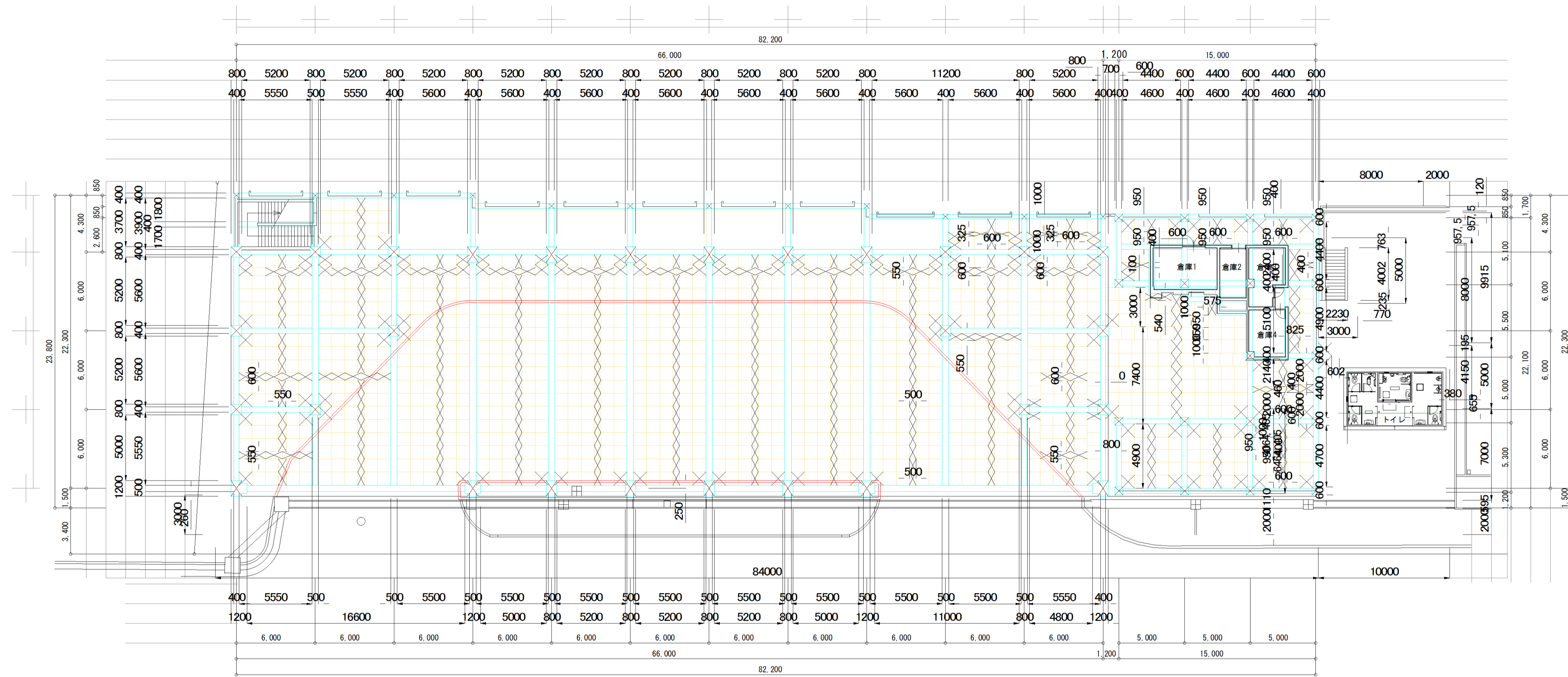


調整工		材料表		1.0式当り
名称	規格	算式		数量
調整コンクリート	F18-8-25BB	$(0.09+0.03) / 2 \times 12.39 \times 0.60$		0.446 m ³

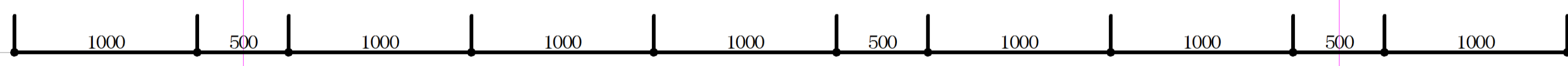
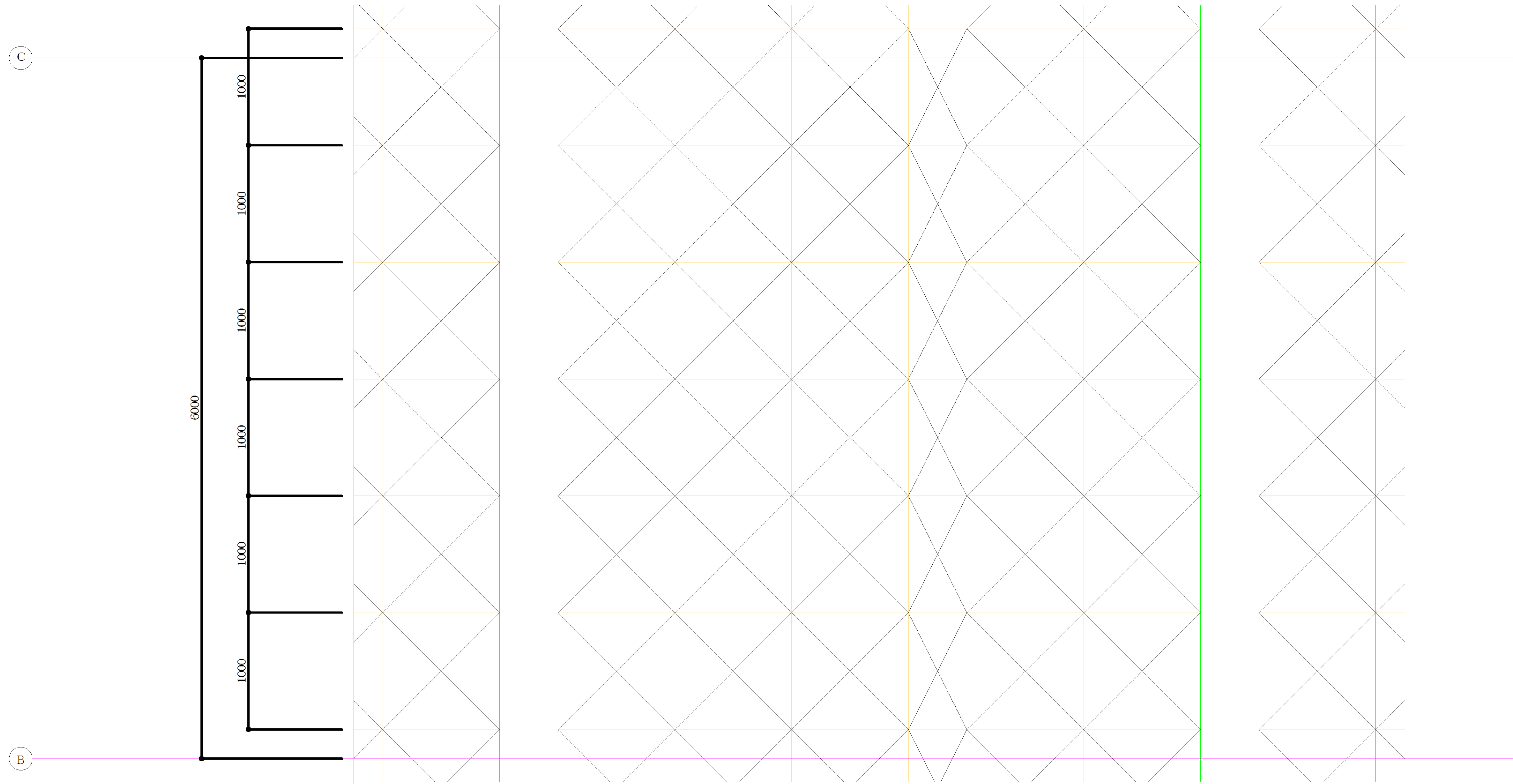
施工年度	平成29年度
工事名	H29石岡ステーションパーク新4期改修工事(土木工事)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	構造図-2
縮尺	図示
図面番号	全14葉の内10号(1/2)
内容表示	~

D・BOX敷設図

S-1:200

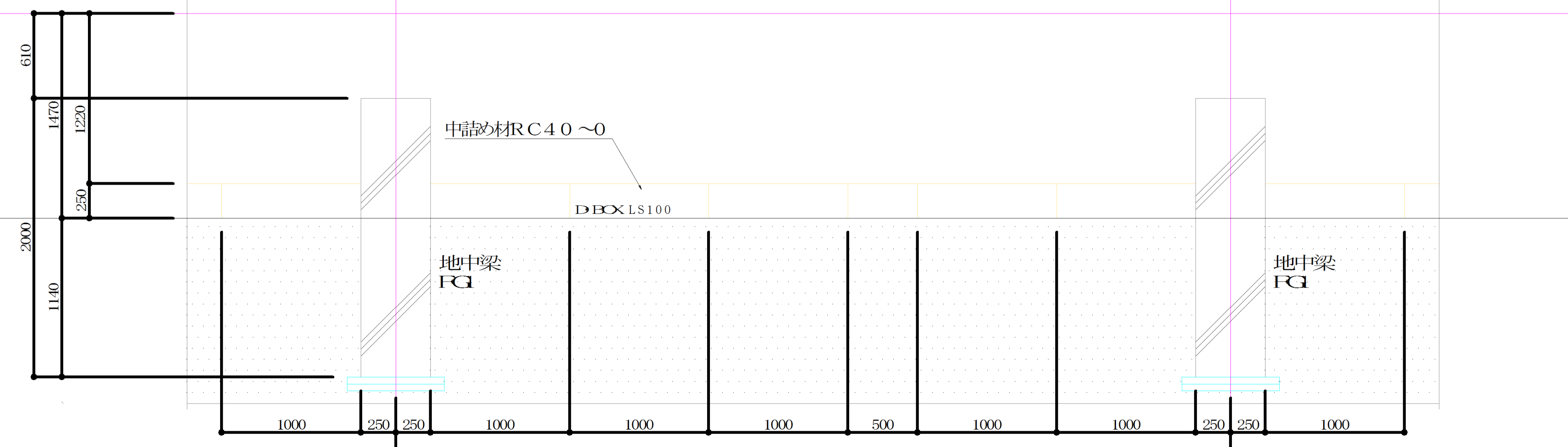


施工年度	平成29年度
工事名	H24石岡ステーションパーク第4期改修工事(土木工事)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	D・BOX敷設図
縮尺	1:200
図面番号	全14葉の内11号(/)
内容表示	~



▽FL (=計画高さ)
 (建築基準高±0、
 F1#16.190m)

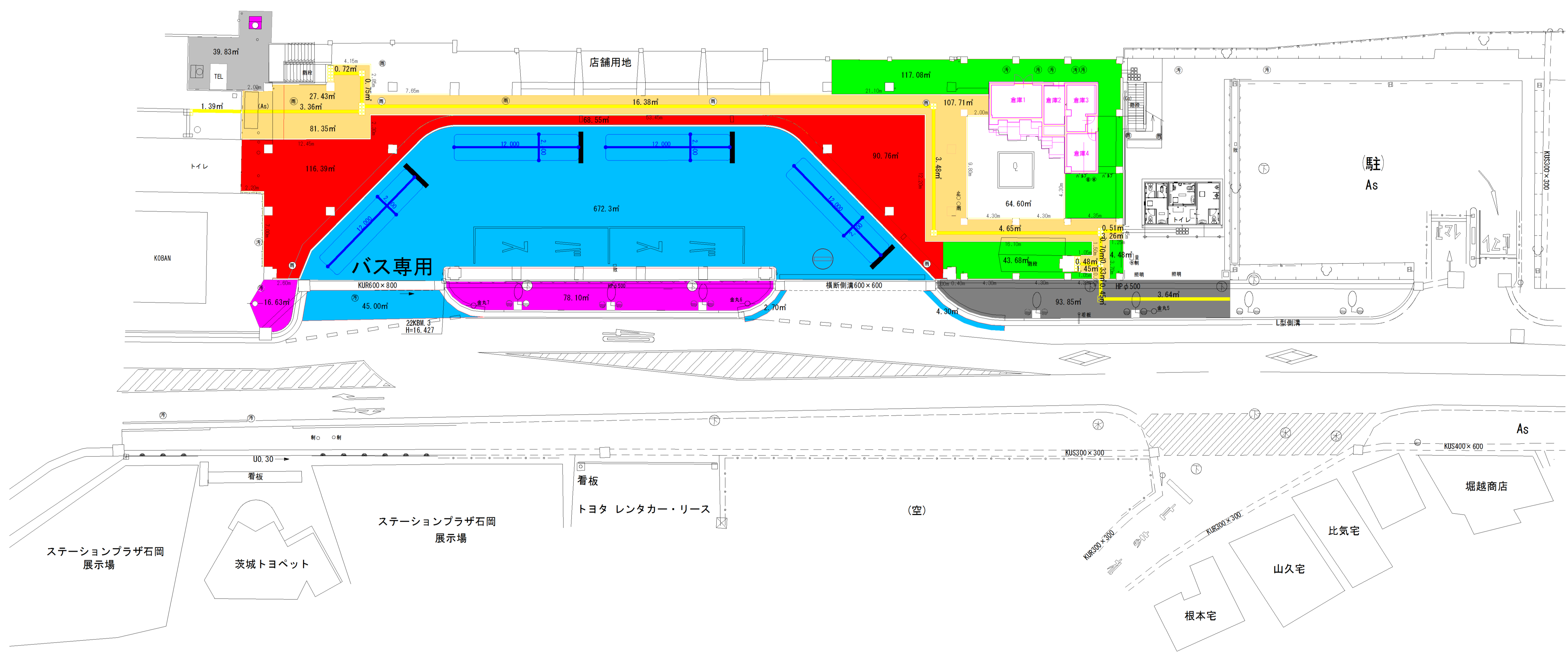
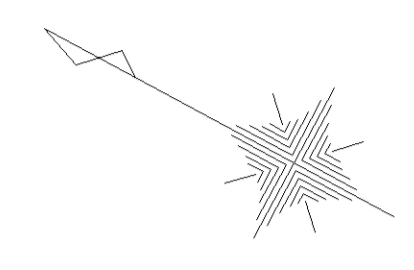
(D BOX設置高さ
 F1#14.720m)



④ ~ ⑧

⑤ ~ ⑨

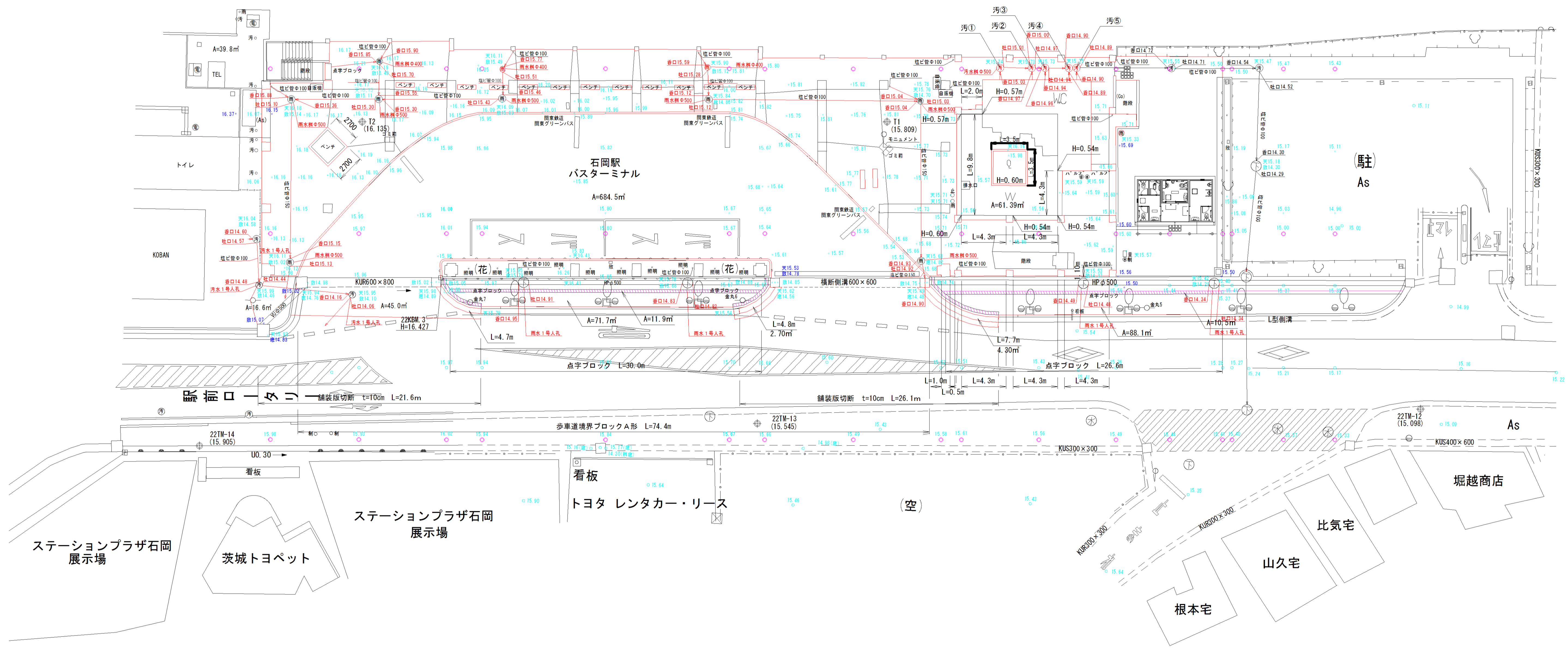
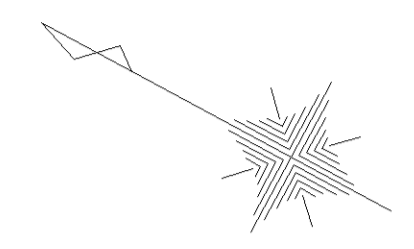
施工年度	平成29年度
工事名	H29石岡駅周辺道路第4期改修工事(土木工事)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	D・BOX詳細図
縮尺	1:50
図面番号	全14葉の内12号(/)
内容表示	~



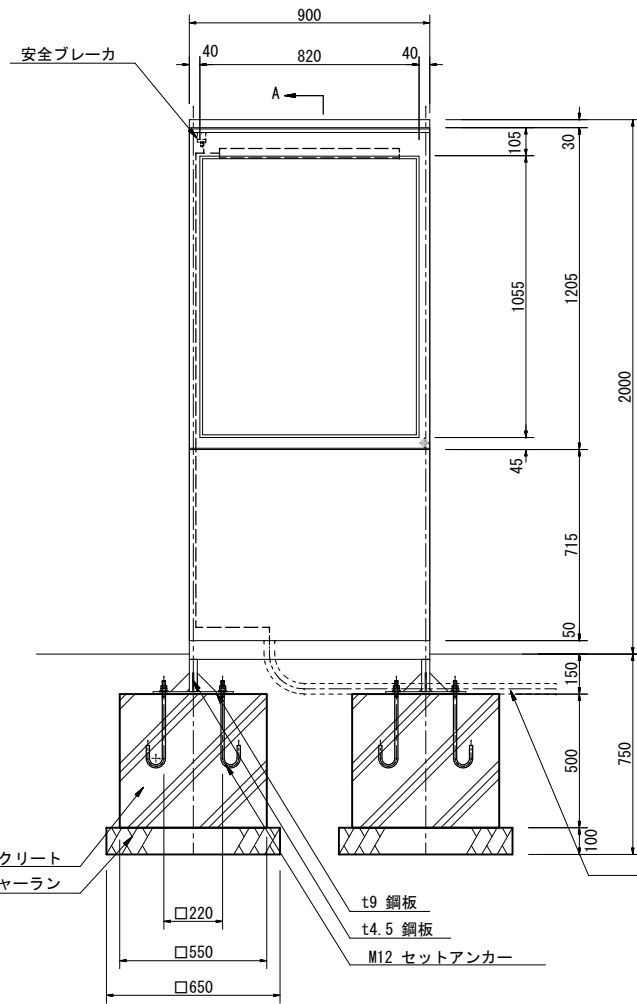
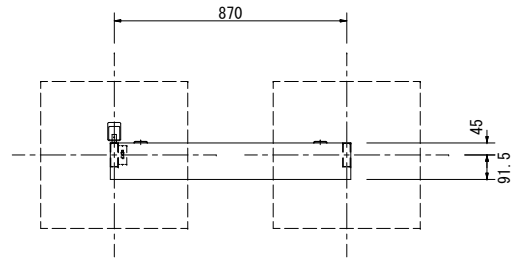
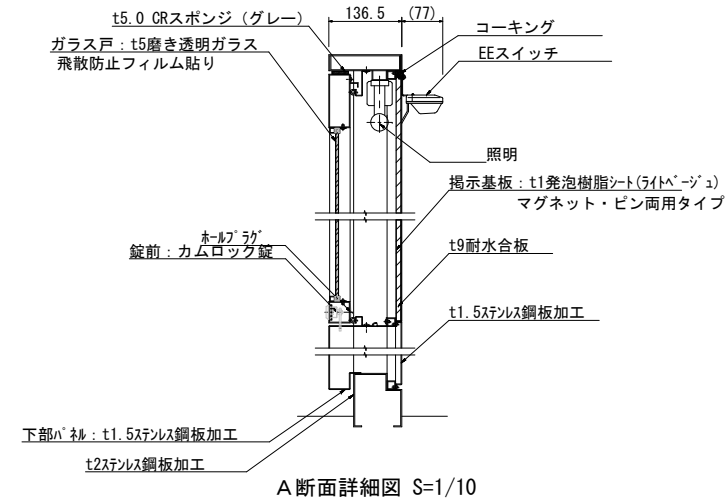
凡例

	車道舗装
	歩道舗装
	歩道カラー舗装
	歩道カラー舗装(車乗入れ)
	ブロック舗装
	点字ブロック

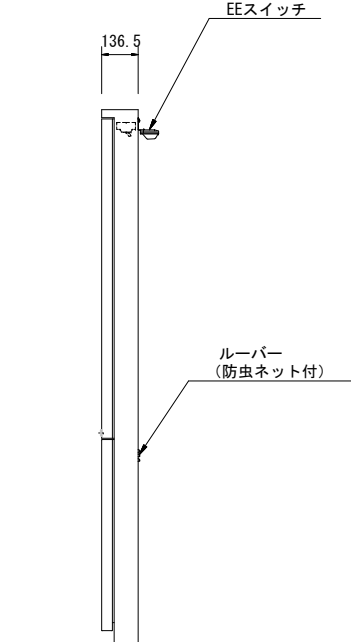
施工年度	平成29年度
工事名	H29石岡駅周辺地区第4期改修工事(土木工事)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	舗装面積図
縮尺	1:200
図面番号	全14葉の内13号(/)
内容表示	~



施工年度	平成29年度
工事名	H29石岡駅バスターミナル第4期改修工事(土木工事)
路線名	
工事箇所	石岡市国府1丁目地内
図面種別	取壊し平面図
縮尺	1:200
図面番号	全14葉の内 14号 (/)
内容表示	~



外観図 S=1/20



本体 : ステンレス/ヘアライン仕上 合成樹脂焼付塗装（グレーイッシュブラック）
 掲示基板：t9耐水合板 t1発泡樹脂シート（ライトベージュ）マグネット・ピン両用タイプ
 ガラス戸：t5磨き透明ガラス 飛散防止フィルム貼り
 錠前 : カムロック錠
 照明 : FL30W（1灯 EEスイッチ付）AC100V
 表示方法：CAPPタフジェット/CAPPシートレター

※表示内容は別途打ち合わせの上、決定します。
 ※アンカー以外のボルト類は全てステンレス製とする。
 ※ISO9001認証取得企業で品質管理された製品です。
 ※（一社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品です。